

令和 9 年度
(2027 年度)

入 学 者 選 抜 要 項



SHIGA UNIVERSITY

滋 賀 大 学

求める学生像（アドミッション・ポリシー）

【教育学部】

私たちの学部では、次のような人を求めています。

- 変化の激しい現代において、よりよい社会の創造に貢献できる教師をめざす人
- 学校教育に高い関心をもち、教育の諸課題に自ら積極的に取り組む意欲や熱意のある人
- 教師をめざすために必要な幅広い基礎的知識、論理的思考力・コミュニケーション能力、豊かな感受性、他者に共感する心を備えた人

【経済学部】

滋賀大学経済学部は、学部の教育理念・目標に基づき、次のような人を求めています。

- 経済学部で学ぶために必要な基礎的知識、論理的思考力と表現力、コミュニケーション能力をもつ人
- 経済学部における知の探求と創造に意欲と能力のある人
- 意識・知識・見識を身につけた専門職業人を目指す人
- 国際社会・地域社会の課題の発見とその解決に主体的に取り組む意欲のある人

【データサイエンス学部】

データサイエンスの応用領域は、自然科学分野ばかりではなく、むしろ人文・社会科学系分野が多く含まれるため、文理両方の素養を身に付ける必要があります。したがって、本学部では理系文系を問わず、次のような資質をもつ人の入学を求めています。

- 高等学校の様々な教科・科目の学習を通して、バランスよく、文・理の基礎的知識を身に付けてきた、潜在性豊かな人
- コミュニケーション能力を有し、多様な人々と協働して、理想の未来に向けた価値創造に貢献したい人
- 物事を筋道立てて考えることができ、人間社会や自然の現象を数理的に分析することに関心のある人
- 情報ネットワーク、プログラミング、コンピュータグラフィックス（視覚化）などに関心がある人

【TOPICS】

令和9年度入学者選抜における前年度からの主な変更点は以下のとおりです。

○教育学部

- ・初等教育コースの専攻再編に伴い、学校推薦型選抜の募集区分及び募集人員を変更します。同様に社会人選抜の募集区分も変更します。
- ・一般選抜前期日程において、実技型（保健体育）の実技検査の実施内容を変更します。
- ・帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜の募集を停止します。

○経済学部

- ・学校推薦型選抜、社会人選抜および私費外国人留学生選抜の選抜方法を変更します。

災害の発生や感染症の蔓延などにより、入学試験を実施するにあたり安全な受験環境を確保するための適切な措置を講じる必要が生じた場合には、別途、本学ホームページ等で受験者に告知しますので、本学の指示に従ってください。

I 募集人員	1
II 募集方法	2
III 一般選抜	
1. 実施方式・日程・合格発表	7
2. 他大学及び本学学部間の併願	7
3. 出願資格	7
4. 出願期間	8
5. 入学者選抜方法等	8
6. 2段階選抜	8
別表 1 入学者選抜方法等（一般選抜）	9
別表 2 入学者選抜の実施教科・科目等について	10
別表 3 教育学部一般選抜「前期日程」で課する実技検査の概要	15
別表 4 一般選抜個別学力検査等の実施日程	16
別表 5 合格者発表	16
別表 6 経済学部一般選抜制度の概要	17
IV 学校推薦型選抜等	
1. 学校推薦型選抜	19
2. 総合型選抜	19
3. 社会人選抜	19
4. 私費外国人留学生選抜	19
別表 7-1 入学者選抜方法等（学校推薦型選抜等）	20
別表 7-2 入学者選抜方法等（学校推薦型選抜 教育学部）	21
別表 8 学校推薦型選抜等の実施日程	23
別表 9-1 学校推薦型選抜 教育学部	26
別表 9-2 学校推薦型選抜 経済学部	28
別表 10-1 総合型選抜 経済学部	30
別表 10-2 総合型選抜 データサイエンス学部 総合型選抜Ⅰ	31
別表 10-3 総合型選抜 データサイエンス学部 総合型選抜Ⅱ	32
別表 11-1 社会人選抜 教育学部	34
別表 11-2 社会人選抜 経済学部	35
別表 12 私費外国人留学生選抜 経済学部	36
別表 13 教育学部学校推薦型選抜(特枠)・社会人選抜で課する実技検査の概要	38
V 受験上及び修学上の配慮に関する事前相談	39
VI 入学料・授業料について	39
VII 入学試験情報の開示について	39
VIII 学生募集要項の発表及び請求方法	40
アドミッション・ポリシー（学生受け入れ方針）	42
付表 令和8年度入学者選抜資料	49
学部案内、問い合わせ先、入試情報サービス	巻末

I 募 集 人 員

学部／課程・学科	入学 定員	一般選抜		学 校 推 薦 型 選 抜	総 合 型 選 抜	社 会 人 選 抜	私費外国人 留 学 生 選 抜
		前期日程	後期日程				
教育学部 学校教育教員養成課程	230	136	24	70	—	若干名	—
経済学部 総 合 経 済 学 科	410	164	140	60	30	6	10
データサイエンス学部 データサイエンス学科	150	70	40	—	40	—	—
合 計	790	370	204	130	70	6	10

Ⅱ 募 集 方 法

※各選抜の募集に関する詳細は、後日公開予定の「学生募集要項」を必ず確認してください。（学生募集要項の発表時期は40頁参照）

教 育 学 部

1. 一般選抜「前期日程」では、下表のとおり、文系型・理系型・面接型・実技型の4つの受験型に分けて募集します。

	課程	受験型	個別学力検査の教科等	募集人員	所属コース・専攻・専修
前 期 日 程	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	文系型	外国語・国語	73名	1年次春学期終了時まで本人の希望と入学後の成績等により決定します。
		理系型	外国語・数学	39名	(各コース・専攻・専修の概要は巻末の学部案内より教育学部のホームページを参照してください)
		面接型	外国語・ グループ面接(障害児教育)	7名	障害児教育コース 障害児教育専攻に所属します。
		実技型	外国語・実技検査(音楽)	5名	初等教育コース 初等教科専攻 音楽専修 もしくは、中等教育コース 音楽専攻に 所属します。
			外国語・実技検査(美術)	5名	初等教育コース 初等教科専攻 図画工作専修 もしくは、中等教育コース 美術専攻に 所属します。
			外国語・ 実技検査(保健体育)	7名	初等教育コース 初等教科専攻 体育専修 もしくは、中等教育コース 保健体育専攻に 所属します。

「実技型」の初等教育コースもしくは中等教育コースのいずれに所属するかは、1年次春学期終了時までに本人の希望と入学後の成績等により決定します。

2. 一般選抜「後期日程」では、下表のとおり募集します。

	課 程	個別学力検査の教科等	募集人員	所属コース・専攻・専修
後 期 日 程	学校教育教員 養成課程	小 論 文	24名	1年次春学期終了時まで本人の希望と入学後の成績等により決定します。 (各コース・専攻・専修の概要は巻末の学部案内より教育学部のホームページを参照してください)

3. 一般選抜の合格者の決定は、試験ごとの募集人員に基づいて行います。なお、総合点が満点の50%未満の者は不合格とする場合があります。

4. 学校推薦型選抜では、3, 4 頁の表のとおり、地域枠、一般枠、特技枠に分けて募集します。

ア. 各区分の出願要件等は 26 頁を参照してください。

イ. 「地域枠」と「一般枠もしくは特技枠」は併願することができます。ただし、「一般枠」と「特技枠」を併願することはできません。また、「地域枠」と「一般枠もしくは特技枠」の併願者が志望できる専攻コードは同一のものです。合格者の判定方法は 26 頁の「選抜方法等」を参照してください。

ウ. 「地域枠」において、国語、算数、英語の各募集区分に志願する者は「一般枠もしくは特技枠」との併願はできません。

エ. 「地域枠」と「一般枠もしくは特技枠」の両方を受験していずれも合格した場合には「地域枠」での合格として扱い、初等教育コースもしくは障害児教育コースの所属になります。

オ. 特技枠の区分 B は、高等学校の工業・農業に関する学科を卒業見込みの者、又は総合学科において工業・農業に関する科目を 20 単位以上履修し卒業見込みの者で、技術及び情報に対する高い勉学の意欲を有し、技術の教員または小学校の教員を目指す者が出願することができます。

[地域枠]

課程	募 集 区 分	入 学 志 願 票 の 募 集 区 分 略 称 等		募 集 人 員
		専攻コード	略称	
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	初等教育コース 教育共創専攻 小学校教育専修	11	小教	21 名
	初等教育コース 教育共創専攻 幼児教育専修	12	幼教	
	初等教育コース 初等教科専攻 国語専修	21	国語	
	初等教育コース 初等教科専攻 社会専修	22	社会	
	初等教育コース 初等教科専攻 算数専修	23	数学	
	初等教育コース 初等教科専攻 理科専修	24	理科	
	初等教育コース 初等教科専攻 音楽専修	25	音楽	
	初等教育コース 初等教科専攻 図画工作専修	26	美術	
	初等教育コース 初等教科専攻 体育専修	27	保体	
	初等教育コース 初等教科専攻 情報・技術専修	28	技術	
	初等教育コース 初等教科専攻 家庭専修	29	家庭	
	初等教育コース 初等教科専攻 英語専修	31	英語	
	障害児教育コース 障害児教育専攻	41	障教	
合 計				21 名

※ 障害児教育コース障害児教育専攻の合格者が、卒業に必要な単位を修得することによって得られる教育職員免許状は、小学校教諭一種免許状及び特別支援学校教諭一種免許状になります。

※ 「地域枠」は、出願時に申請した募集区分の専攻・専修に所属します。

[一般枠・特技枠]

課程	募集区分	入学志願票の募集区分略称等		募集人員		
		専攻コード	略称	一般枠	特技枠	
				区分A	区分A	区分B
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	初等教育コース 教育共創専攻 小学校教育専修	11	小教	14名		
	初等教育コース 教育共創専攻 幼児教育専修	12	幼教	3名		
	初等教育コース 初等教科専攻 国語専修 中等教育コース 国語専攻	21	国語			
	初等教育コース 初等教科専攻 社会専修 中等教育コース 社会専攻	22	社会	4名		
	初等教育コース 初等教科専攻 算数専修 中等教育コース 数学専攻	23	数学			
	初等教育コース 初等教科専攻 理科専修 中等教育コース 理科専攻	24	理科	4名		
	初等教育コース 初等教科専攻 音楽専修 中等教育コース 音楽専攻	25	音楽		4名	
	初等教育コース 初等教科専攻 図画工作専修 中等教育コース 美術専攻	26	美術		4名	
	初等教育コース 初等教科専攻 体育専修 中等教育コース 保健体育専攻	27	保体		4名	
	初等教育コース 初等教科専攻 情報・技術専修 中等教育コース 情報・技術専攻	28	技術	2名		2名
	初等教育コース 初等教科専攻 家庭専修 中等教育コース 家庭専攻	29	家庭	4名		
	初等教育コース 初等教科専攻 英語専修 中等教育コース 英語専攻	31	英語			
	障害児教育コース 障害児教育専攻	41	障教		4名	
	合 計			31名	16名	2名

※ 「一般枠」では、第1次選考及び最終選考に分けて実施します。選抜方法は 26, 27 頁を参照してください。

※ 「一般枠」及び「特技枠」では、上記の募集区分ごとに募集し、その専攻・専修に所属します。

※ 国語、算数／数学、英語の各募集区分においては「一般枠」と「特技枠」の募集は行いません。

※ 初等教育コース・中等教育コースの両方が記載されている募集区分においては、初等教育コースもしくは中等教育コースのいずれに所属するかは、1 年次春学期終了時まで本人の希望と入学後の成績等により決定します。

5. 一般選抜「前期日程」の募集人員には、社会人選抜による募集人員（若干名）を含みます。

6. 学校推薦型選抜の入学手続き者が募集人員に満たない場合、欠員分は一般選抜「前期日程」の募集人員に加えます。

経済学部

1. 一般選抜の募集人員は、下表のとおり国語・外国語選択類型と数学・外国語選択類型の2つの選択類型に分けて募集します。

募 集 人 員	教科の選択類型
前期 82 名 後期 70 名	国語・外国語
前期 82 名 後期 70 名	数学・外国語

※ 経済学部一般選抜の「前期日程」「後期日程」において、大学入学共通テストの受験教科・科目により A 方式（3 教科 3 科目）、B 方式（6 教科 8 科目又は 7 教科 8 科目）の 2 つの採点方式を併用した総合順位方式を導入しています。

大学入学共通テストの受験教科・科目により、A 方式のみが適用されるか、あるいは、A 方式と B 方式の両方が適用されるかが、自動的に決定されますので、出願時に A 方式、B 方式のどちらか一方の採点方式を選択する必要はありません。詳しくは 17, 18 頁を参照してください。

2. 学校推薦型選抜の募集人員は、下表のとおり A 推薦・B 推薦に区分し募集します。

募集人員	区 分	備 考
60 名	A 推薦 40 名	高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設を含む。以下同じ）を令和 9 年 3 月卒業(修了)見込みの者
	B 推薦 20 名	高等学校設置基準（平成 16 年文部科学省令第 20 号）第 6 条第 2 項に規定する「商業に関する学科」、「情報に関する学科」及び「その他専門教育を施す学科」として適当な規模及び内容があると認められる学科」又は同条第 3 項に規定する「総合学科」を令和 9 年 3 月卒業見込みの者 ただし、「その他専門教育を施す学科」として適当な規模及び内容があると認められる学科」及び「総合学科」にあつては商業又は情報に関する教科・科目を合わせて 20 単位以上修得（見込みを含む）した者 [28, 29 頁参照]

※ 学校推薦型選抜の入学手続き者が A 推薦、B 推薦それぞれ全体の募集人員に満たない場合、欠員分は一般選抜「前期日程」の募集人員に加えます。

3. 総合型選抜では、下表のとおり募集します。

募集人員	区 分	備 考
30 名	総合型選抜 【資格・検定型】	出願には本学が指定する検定試験への合格が必要です。 [30 頁参照]

※ 総合型選抜の入学手続き者が募集人員 30 名に満たない場合、欠員分は一般選抜「前期日程」の募集人員に加えます。

4. 社会人選抜では、下表のとおり募集します。

募集人員	区 分	備 考
6 名	社会人選抜	令和 9 年 4 月 1 日現在の年齢が 22 歳以上の者を対象に選抜を行います。 [35 頁参照]

データサイエンス学部

1. 一般選抜「前期日程」では、下表のとおり募集します。

募集人員	個別学力検査の教科
70 名	外 国 語 数 学

2. 一般選抜「後期日程」では、下表のとおり「個別学力検査型」と「面接型」に分けて募集します。

募集人員	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目数	個別学力検査等の教科等
30 名	個別学力検査型	6 教科 8 科目または 7 教科 8 科目	外 国 語 数 学
10 名	面接型	3 教科 4 科目	面 接

※大学入学共通テストの利用教科・科目の詳細は 10～14 頁「別表 2 令和 9 年度 滋賀大学入学選抜の実施教科・科目等について」を参照してください。

3. 総合型選抜では、下表のとおり募集します。なお、総合型選抜ⅠとⅡを併願することができます。

募集人員	区 分		備 考
40 名	総合型 選抜Ⅰ	一般枠 20 名	MOOC (Massive Open Online Courses) 教材の視聴を必須とします。出願書類、総合問題及び取得資格による第 1 次選考合格者に対して、個人面接による第 2 次選考を行います。 女子枠では、第 1 次選考において、学習意欲の指標として調査書の「全体の学習成績の状況」を得点化し利用します。
		女子枠 20 名	
若干名	総合型選抜Ⅱ		全国規模で開催されるデータ分析やプログラミングに関するコンペティション等への参加経験者を対象とします。出願書類及び取得資格による第 1 次選考合格者に対して、個人面接による第 2 次選考を行います。第 2 次選考合格者のうち本学部が指定した令和 9 年度大学入学共通テスト（1,000 点満点）の合計得点が 610 点以上の者を最終合格者とします。

※ 総合型選抜の合格者の決定は、試験ごとの募集人員に基づいて行います。また、総合型選抜全体の入学手続き者が募集人員（40 名）に満たない場合、欠員分は一般選抜「前期日程」の募集人員に加えます。

Ⅲ 一般選抜

※各選抜の募集に関する詳細は、11月に公開予定の「一般選抜学生募集要項」を必ず確認してください。

1. 実施方式・日程・合格発表

本学は、教育学部、経済学部及びデータサイエンス学部ともに、分離・分割方式「前期日程」及び「後期日程」により個別学力検査等を実施します。〔16頁参照〕

2. 他大学及び本学学部間の併願

令和9年度大学入学学生選抜は、国公立大学・学部（※独自日程で入学学生選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）にあつては「分離・分割方式」により実施されるので、志願者は「前期日程」の大学・学部から1つ、「後期日程」の大学・学部から1つの合計2つの大学・学部に出願することができます。

従って、試験日程グループ間の併願については、「前期－前期」、「後期－後期」の併願はできません。

本学の「前期日程」に出願する者は、本学の「後期日程」もしくは他の国公立大学の「後期日程」に出願できます。本学の「後期日程」に出願する者は、本学の「前期日程」もしくは他の国公立大学の「前期日程」に出願することができます。

3. 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ、本学が指定する令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験した者です。

ただし、学校推薦型選抜、総合型選抜、社会人選抜、私費外国人留学生選抜における出願資格は、別に定めています。〔19～37頁参照〕

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者、及び令和9年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各号の一に該当する者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ア. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間数が2,590時間以上であること）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
 - エ. 文部科学大臣の指定した者
 - オ. 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定に合格した者を含む）
 - カ. 高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - キ. 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和9年3月31日までに18歳に達するもの（（注）参照）

（注）上記出願資格の（3）のキ.（大学による個別の入学資格審査）により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行います。入学資格認定審査の申請方法は下記の滋賀大学ホームページに掲載しておりますので、「入学資格認定申請書」に提出書類を添えて期間内に申請してください。持参の場合は、各日9時から16時まで（12時から13時を除く）受け付けます。

トップページ>入試情報>出願・合格>出願方法・出願資格

第1次 令和8年8月17日(月)～8月21日(金) 16時必着

第2次 令和9年1月18日(月)～1月20日(水) 16時必着

4. 出 願 期 間

令和 9 年 1 月 25 日(月)～令和 9 年 2 月 3 日(水) 16 時(必着)

5. 入学者選抜方法等

入学者は、令和 9 年度大学入学共通テスト並びに本学が実施する個別学力検査、実技検査等の成績、及び出願書類を総合して判定し、選抜します。

また、経済学部を選抜は、別表 2「入学者選抜の実施教科・科目等について」〔11 頁参照〕に記載の A 方式又は B 方式により行います。大学入学共通テストを 6 教科 8 科目、又は 7 教科 8 科目受験した者は A 方式、B 方式の両方により判定を行い、上位の順位を採用します。詳しくは別表 6「経済学部一般選抜制度の概要」〔17, 18 頁〕を参照してください。

なお、本学は前年度大学入学共通テストの成績は利用しません。

- 入学者選抜方法等（一般選抜） 別表 1〔9 頁参照〕
- 入学者選抜の実施教科・科目等について 別表 2〔10～14 頁参照〕
- 教育学部一般選抜「前期日程」で課する実技検査の概要 別表 3〔15 頁参照〕

6. 2 段階選抜

- (1) 教育学部では、2 段階選抜を実施しません。
- (2) 経済学部では、選択教科による募集人員に対する志願者数が、前期日程においては約 10 倍を超えた場合、後期日程においては約 15 倍を超えた場合に、大学入学共通テスト利用教科・科目の配点による成績の配点合計により、前期日程は募集人員の約 10 倍、後期日程は募集人員の約 15 倍の範囲内で合格者とする第 1 段階選抜を実施することがあります。
- (3) データサイエンス学部の後期日程（面接型）では、大学入学共通テスト利用教科・科目の配点による成績の配点合計が 600 点満点中 450 点以上の者を合格とする第 1 段階選抜を実施します。
- (4) 経済学部・データサイエンス学部の第 1 段階選抜において利用する大学入学共通テスト利用教科・科目の配点は 10～14 頁「別表 2 令和 9 年度 滋賀大学入学者選抜の実施教科・科目等について」の通りです。なお、経済学部では、大学入学共通テストを 6 教科 8 科目、又は 7 教科 8 科目受験した者は、A 方式、B 方式の両方により判定を行い、上位の順位を採用します。
- (5) 2 段階選抜を実施する場合には、第 1 段階選抜合格者に対してのみ個別学力検査等を実施します。

別 表 1

入学者選抜方法等（一般選抜）

選抜方法等 学部			個 別 学 力 検 査 等								個別学力検査等の日程	備 考 (欠員の補充の方法等)	
			個別学力検査を課する	実 技 検 査 等				2 段 階 選 抜					
				実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	主として、調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数				
									定員に対する倍率	その他			
前期日程	教育学部	文 系 型	○	×	×	×	×	×	×	×	令和9年 2月25日(木)	追加合格を実施する	
		理 系 型	○	×	×	×	×						
		面 接 型	○	×	○	×	×				令和9年 2月25日(木) ・ 26日(金) (注2)		
		実 技 型	○	○	×	×	×						
	経済学部		○	×	×	×	×	○	約10倍	×	令和9年 2月25日(木)	追加合格を実施する	
	データサイエンス学部		○	×	×	×	×	×	×	×	令和9年 2月25日(木)	追加合格を実施する	
後期日程	教育学部		×	×	×	○	×	×	×	×	令和9年 3月12日(金)	追加合格を実施する	
	経済学部		○	×	×	×	×	○	約15倍	×	令和9年 3月12日(金)	追加合格を実施する	
	データサイエンス学部	個別学力検査型	○	×	×	×	×	×	×	×	×	令和9年 3月12日(金)	追加合格を実施する
		面接型	×	×	○	×	×	○	×	○ (注3)	令和9年 3月12日(金)		

(注) 1. 各項目について、○印は該当する場合、×印は該当しない場合です。

2. 教育学部前期日程学校教育教員養成課程実技型の個別学力検査日程は実技検査のみ26日(金)に実施する場合があります。その他は25日(木)に実施します。

3. データサイエンス学部後期日程(面接型)の第1段階選抜方法の詳細は8頁を参照してください。

別表2

令和9年度 滋賀大学入学者選抜の実施教科・科目等について

学部・学科等名及び入学定員等 (令和8年度志願倍率)		学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											その他の 選抜方法等	
			教科	出 題 科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	実技 検査	小論文	面接		
教育学部 学校教育教員養成課程 (3.2倍) 230名 前 期 136名 後 期 24名 その他 70名	前 期 文系型 73名 理系型 39名 面接型 7名 実技型 17名 後 期 24名 その他 70名	前期 2月25日 文系型	国語	国語	国語 現代の国語、 言語文化 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	外	共通テスト	200	200		200	100	200	100					1,000	学校推薦型 社会人 追加合格
			地歴・公民	地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共、 公共・倫理、公共・政経			英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	個別学力検査	200					200					400	
			数 理	数Ⅰ・数Aおよび 数Ⅱ・数B・数C 物、化、生、地、 基礎2科目						計	400	200		200	100	400	100			
		前期 2月25日 理系型	国語	国語	数 理 数学Ⅰ、 数学Ⅱ、 数学Ⅲ、 数学A(図形の性質、場合の数と確率)、 数学B(数列、統計的な推測)、 数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面) 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	外	共通テスト	200	100		200	200	200	100					1,000	
			地歴・公民	地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共、 公共・倫理、公共・政経			英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	個別学力検査					200					400		
			数 理	数Ⅰ・数Aおよび 数Ⅱ・数B・数C 物、化、生、地、 基礎2科目						計	200	100		400	200	400	100			
		前期 2月25日 面接型	国語	国語	数 理 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	外	共通テスト	200	* 300		200	* 300	200	100					1,000	
			地歴・公民	地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共、 公共・倫理、公共・政経			英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	個別学力検査						200		200	400			
			数 理	数Ⅰ・数Aおよび 数Ⅱ・数B・数C 物、化、生、地、 基礎2科目						計	200	* 300		200	* 300	400	100			200
		前期 2月25日 実技型 (音楽) (美術)	国語	国語	数 理 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	外	共通テスト	200	100		200	100	200	100					900	
			地歴・公民	地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共、 公共・倫理、公共・政経			英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	個別学力検査						100		400		500		
			数 理	数Ⅰ・数Aおよび 数Ⅱ・数B・数C 物、化、生、地、 基礎2科目						計	200	100		200	100	300	100	400		1,400
		前期 2月25日 実技型 (保健体育)	国語	国語	数 理 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	外	共通テスト	200	* 300		200	* 300	200	100					1,000	
			地歴・公民	地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共、 公共・倫理、公共・政経			英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	個別学力検査						100		300		400		
			数 理	数Ⅰ・数Aおよび 数Ⅱ・数B・数C 物、化、生、地、 基礎2科目						計	200	* 300		200	* 300	300	100	300		1,400
		後期 3月12日	後 期	国語	国語	数 理 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	その他	共通テスト	200	* 300		200	* 300	200	100					1,000
				地歴・公民	地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共、 公共・倫理、公共・政経			英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	個別学力検査							200		200		
				数 理	数Ⅰ・数Aおよび 数Ⅱ・数B・数C 物、化、生、地、 基礎2科目						計	200	* 300		200	* 300	200	100		200

学部・学科等名及び入学定員等 (令和8年度志願倍率)		学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名				個 別 学 力 検 査			大学入学共通テスト・個別学力検査の配点等								その他の 選抜方法等	
			A 方 式		B 方 式		教科	科 目 名	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報		配点 合計
			教科	出 題 科 目 名 等	教科	出 題 科 目 名 等													
経済学部 総合経済学科 (5.8倍) 410名 前 期 164名 後 期 140名 その他 106名	前 期 国語・外国語型 82名 数学・外国語型 82名 後 期 国語・外国語型 70名 数学・外国語型 70名	前期 2月25日 国語・外国語型	国 外 数	国語 英、独、仏、中、韓 から1 数Ⅰ・数A、 数Ⅱ・数B・数C	国 外 数	国語 英、独、仏、中、韓 から1 数Ⅰ・数A および 数Ⅱ・数B・数C	国 外	現代の国語、 言語文化（古文・漢文を除く） 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	○	A 方 式	共通テスト	200	#100	#100		200	#100	500	学校推薦型 総合型 私費外国人留学生
			個別学力検査	200								200		400	総合型				
			計	400	#100	#100						400	#100	900		私費外国人留学生			
			B 方 式	共通テスト	200	* 300					200	* 300	200	100	1,000		社会人 追加合格		
			個別学力検査	200									200		400	追加合格			
			計	400	* 300	200					* 300	400	100	1,400					
	その他 106名	前期 2月25日 数学・外国語型	同 上		同 上		数 外	数学Ⅰ、 数学Ⅱ、 数学A（図形の性質、場合の数と確率）、 数学B（数列、統計的な推測）、 数学C（ベクトル） 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	○	A 方 式	共通テスト	200	#100	#100		200	#100	500	
			個別学力検査								200		400						
			計	200	#100	#100 200						400	#100		900				
			B 方 式	共通テスト	200	* 300					200	* 300	200	100	1,000				
			個別学力検査								200		400						
			計	200	* 300	400					* 300	400	100		1,400				
後 期 国語・外国語型 70名	後期 3月12日 国語・外国語型	同 上		同 上		国 外	現代の国語、 言語文化（古文・漢文を除く） 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	○	A 方 式	共通テスト	200	#100	#100		200	#100	500		
		個別学力検査	500								500		1,000						
		計	700	#100	#100						700	#100	1,500						
		B 方 式	共通テスト	200	* 300					200	* 300	200	100	1,000					
		個別学力検査	500								500		1,000						
		計	700	* 300	200					* 300	700	100	2,000						
後 期 数学・外国語型 70名	後期 3月12日 数学・外国語型	同 上		同 上		数 外	数学Ⅰ、 数学Ⅱ、 数学A（場合の数と確率、図形の性質）、 数学B（数列、統計的な推測）、 数学C（ベクトル） 英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、 論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ	○	A 方 式	共通テスト	200	#100	#100		200	#100	500		
		個別学力検査								500		500		1,000					
		計	200	#100	#100 500						700	#100	1,500						
		B 方 式	共通テスト	200	* 300					200	* 300	200	100	1,000					
		個別学力検査								500		500		1,000					
		計	200	* 300	700					* 300	700	100	2,000						

学部・学科等名及び入学定員等 (令和8年度志願倍率)		学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									その他の 選抜方法等
			教 科	出 題 科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	
データサイエンス学部 データサイエンス学科 (4.4倍) 150名 前 期 70名 後 期 40名 その他 40名	前 期 70名 後 期 個別学力検査型 30名 面接型 10名 その他 40名	前期 2月25日	国 数	国語 数Ⅰ・数A および 数Ⅱ・数B・数C	数 外	数学Ⅰ， 数学Ⅱ， 数学Ⅲ， 数学A(図形の性質、場合の数と確率)， 数学B(数列、統計的な推測)， 数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面) 英語コミュニケーションⅠ， 英語コミュニケーションⅡ， 英語コミュニケーションⅢ， 論理・表現Ⅰ， 論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ		共通テスト	200	* 300	200	* 300	200	100		1,000	総合型 追加合格
			地歴 公民	地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共、 公共・倫理、公共・政経				個別学力検査			300		300		600		
			理 外 情	物、化、生、地、 基礎2科目 英、独、仏、中、韓 情Ⅰ 〔6教科8科目又は7教科8科目〕				計	200	* 300	500	* 300	500	100		1,600	
		後期 3月12日	個別学力検査型	同 上	同 上		共通テスト	200	* 300	200	* 300	200	100		1,000		
							個別学力検査			500		500			1,000		
							計	200	* 300	700	* 300	700	100		2,000		
			面接型	国 数 外	国語 数Ⅰ・数A および 数Ⅱ・数B・数C 英、独、仏、中、韓 〔3教科4科目〕 から1	その他	面接	○	共通テスト	200		200				600	
									個別学力検査等						100	100	
									計	200		200		200		100	

〔注意事項〕

1. 大学入学共通テストの利用教科・科目について

- (1) 地理歴史，公民から2出題科目を選択する場合の選択方法については次のとおりです。
 - ・『公共・倫理』と『公共・政経』の組み合わせを選択することはできません。
 - ・『地総・歴総・公共』を選択した者は，選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組み合わせを選択して受験することはできません。(例：『地総・歴総・公共』で「歴史総合」，「公共」を選択解答した場合，『地総・歴総・公共』と『歴総・日探』の組み合わせで受験することはできません。)
- (2) 『基礎2科目』は，『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』のうち2出題範囲の選択を表します。
- (3) 理科から2出題科目を選択する場合の選択方法については次のとおりです。
 - ・本学では，『基礎2科目』を選択した者は，選択解答した問題の出題範囲と同一名称を含む科目の組み合わせを選択して受験した場合，その成績を利用することはできません。(例：『基礎2科目』で「物理基礎」，「化学基礎」を選択解答した場合，『基礎2科目』と『物理』の組み合わせで理科2科目の成績を利用することはできません。)
- (4) 経済学部の大入学共通テストの利用教科・科目は，「A方式」又は「B方式」により行います。

2. 配点について

- (1) 「地理歴史，公民」及び「理科」において，2科目受験した場合の1科目利用には，第1解答科目の成績を用います。
- (2) 別表2内の＊は，選択教科を示し，4出題科目受験した場合は，「地理歴史，公民の第1解答科目」，「理科の第1解答科目」及び「地理歴史，公民と理科の第2解答科目から高得点の1科目」の合計3科目の成績を用います。
- (3) 経済学部の＃は，選択教科を示し，2教科以上受験した場合は，「地理歴史，公民の第1解答科目」，「数学」，「情報」から高得点の1教科1科目の成績を用います。
- (4) 大学入学共通テストの外国語の「英語」の配点には，リスニングの成績を含み，その利用方法については次のとおりとします。
 - ・リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）を学部ごとに次の表の値をかけて換算し，さらに各学部で利用する配点に換算します。

学 部	リーディング（100点）	リスニング（100点）
教 育 学 部	1	1
経 済 学 部	2	1
データサイエンス学部	4	1

- ・リスニングを免除された者は，リーディング（100点）を200点満点に換算し，さらに各学部で利用する配点に換算します。
 - ・「英語」以外を選択した場合は，筆記（200点満点）の成績を各学部で利用する配点に換算します。
- (5) 経済学部の「前期日程」「後期日程」の配点は，「A方式」又は「B方式」により行います。

3. 個別学力検査等の出題範囲及び出題方法等について

(1) 教育学部

- 国 語 現代の国語，言語文化から出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 数 学 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A（図形の性質，場合の数と確率），数学B（数列，統計的な推測），数学C（ベクトル，平面上の曲線と複素数平面）から出題します。ただし，数学Ⅲと数学C（平面上の曲線と複素数平面）を含む範囲，及び数学B（統計的な推測）を含む範囲からの出題は，その他のみの範囲の問題との選択問題として出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 外国語 英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ，論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲから出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 実技検査 音楽実技，美術実技，体育実技を実施します（「前期日程」のみ，15頁の別表3参照）。

(2) 経済学部

- 国 語 現代の国語，言語文化から出題します。ただし，古文及び漢文は課しません。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 数 学 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A（図形の性質，場合の数と確率），数学B（数列，統計的な推測），数学C（ベクトル）から出題します。ただし，数学B（統計的な推測）を含む範囲から出題する場合は，その他のみの範囲の問題との選択問題として出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 外国語 英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ，論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲから出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。

(3) データサイエンス学部

- 数 学 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A（図形の性質，場合の数と確率），数学B（数列，統計的な推測），数学C（ベクトル，平面上の曲線と複素数平面）から出題します。ただし，数学Ⅲと数学C（平面上の曲線と複素数平面）を含む範囲，及び数学B（統計的な推測）を含む範囲からの出題は，その他のみの範囲の問題との選択問題として出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。
- 外国語 英語コミュニケーションⅠ／Ⅱ／Ⅲ，論理・表現Ⅰ／Ⅱ／Ⅲから出題します。同一試験時間内に解答しなければなりません。

4. その他

- (1) 教育学部の「前期日程」の個別学力検査等の教科等は，受験型に応じて「外国語・国語」，「外国語・数学」，「外国語・実技検査」又は「外国語・面接」の組み合わせにより行います。各受験型間の複数志願はできません。「後期日程」では，「小論文」を課します。
- (2) 経済学部の「前期日程」「後期日程」の個別学力検査の教科は，受験型に応じて「国語・外国語」又は「数学・外国語」の組み合わせにより行います。
- (3) データサイエンス学部の「後期日程」の個別学力検査等の教科等は，受験型に応じて「外国語・数学」又は「面接」により行います。

教育学部一般選抜「前期日程」で課する実技検査の概要

		実 技 検 査 項 目 等	
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	音 楽	次の共通種目と選択種目について検査を実施します。	
		共通種目	①音楽の基礎 基礎的な内容の楽典 (ピアノ演奏による和音聴音を含む) ②コールユーブンゲン 【全訳Chortübungen 第1巻】より次の5曲の中から、当日指定された1曲を歌唱。 Nr. 13-b) Nr. 23-c) Nr. 35-a) Nr. 58-b) Nr. 85-c)
		選択種目 (A, B, C からひとつ 選択)	以下のA, B, Cからひとつ選択してください。 A. ピアノ ピアノ独奏 ソナタから任意の1曲の第1楽章または終楽章(ただし、緩徐なものは除く)を暗譜で、繰り返しは省略して演奏してください。 B. 声楽とピアノ (イ) 声楽独唱 次の7曲の中から任意の1曲を暗譜で歌唱してください。 歌唱歌詞は原語とします。 (1) Nina :Pergolesi (伝) (2) Sebben, crudele :Caldara (3) Caro mio ben :Giordani (4) Ich liebe dich :Beethoven (5) 荒城の月(1, 2番のみ) :滝廉太郎 (6) 浜辺の歌 :成田為三 (7) 夏の思い出 :中田喜直 (ロ) ピアノ独奏 任意の楽曲を演奏してください。(暗譜はしなくて構いません。) (注) 入学志願票とともに、歌唱する声楽独唱曲(イ)の楽譜(伴奏者用)を1部提出してください。楽譜には表紙(本学所定様式)を添付してください。 C. 器楽(鍵盤楽器以外)とピアノ (イ) 器楽(鍵盤楽器以外) 5分以内の任意の独奏曲(練習曲を含む)とします。繰り返しなし、無伴奏で演奏してください。(暗譜はしなくて構いません。)楽器の範囲は以下のとおりとします。 フルート、オーボエ、クラリネット、サキソフォン、バスーン、ホルン、 トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、ヴァイオリン、 ヴィオラ、チェロ、リコーダー、アコースティックギター、三味線、箏 (ロ) ピアノ独奏 任意の楽曲を演奏してください。(暗譜はしなくて構いません。) (注) 1. 入学志願票とともに、演奏する器楽独奏曲(イ)の楽譜を1部提出してください。楽譜には表紙(本学所定様式)を添付してください。 2. 楽器は原則として持参してください。 3. 上記に該当しない楽器で受験を希望する場合には、教育学部入学試験係に問い合わせてください。
	美 術	次の項目について検査を実施します。制作時間は3時間です。 「鉛筆静物デッサン」 (注) 検査当日、鉛筆デッサン用具一式を持参してください。 (画板は本学で用意します。はかり棒、デッサンスケールの使用可)	
	保 健 体 育	次の(1)～(3)の実技検査を実施します。 (1) 基礎的な運動能力に関する試験(具体的な検査内容は試験当日に説明します。) (2) 器械運動(マット運動、跳び箱運動の計2種目を実施します。) (3) ボール運動(バスケットボール、バレーボール、サッカーの計3種目について、個人の技能を評価する検査を実施します。)	

別表 4

一般選抜個別学力検査等の実施日程

学部	日程	実 施 日	教 科 等		時 間
教 育 学 部	前期 日程	令和9年2月25日(木)	外 国 語		10：30～12：00
			国 語		13：40～15：10
			数 学		
			グループ面接	障 害 児 教 育	13：40～17：00(予定)
			実 技 検 査 (注)	音 楽	13：30～17：00(予定)
				美 術	
	保 健 体 育	13：30～17：30(予定)			
後期 日程	令和9年3月12日(金)	小 論 文		11：00～12：00	
経 済 学 部	前期 日程	令和9年2月25日(木)	外 国 語		10：30～12：00
			国 語 又 は 数 学		13：40～15：10
	後期 日程	令和9年3月12日(金)	外 国 語		10：30～12：00
			国 語 又 は 数 学		13：40～15：10
デー タ サイ エ ンス 学部	前期 日程	令和9年2月25日(木)	外 国 語		10：30～12：00
			数 学		13：40～15：10
	後期 日程	令和9年3月12日(金)	外 国 語		10：30～12：00
			数 学		13：40～15：10
			面 接		10:00～16:00 (予定)

(注) 教育学部前期日程の実技検査において、志願者数が多い場合は翌日(26日)に検査を実施する場合があります。実技検査の実施日は別途通知します。

別表 5

合格者発表

日 程	学 部	発 表 日
前 期 日 程	教 育 学 部	令和9年3月6日(土)
	経 済 学 部	
	データサイエンス学部	
後 期 日 程	教 育 学 部	令和9年3月20日(土)
	経 済 学 部	
	データサイエンス学部	

経済学部一般選抜制度の概要

経済学部一般選抜「前期日程」「後期日程」において、大学入学共通テストの受験教科・科目によりA方式（3教科3科目）、B方式（6教科8科目又は7教科8科目）の2つの採点方式を併用した総合順位方式を導入しています。

大学入学共通テストの受験教科・科目により、A方式のみが適用されるか、あるいは、A方式とB方式の両方が適用されるかが、自動的に決定されますので、出願時にA方式、B方式のどちらか一方の採点方式を選択する必要はありません。

その概要は以下のとおりです。

1. 全受験者をA方式により採点し、順位付けを行います。
2. 大学入学共通テストを6教科8科目以上受験した者は、A方式に加えてB方式でも採点し順位付けを行い、どちらかの順位のうち上位の順位を、その受験者の総合順位とします。
なお、A方式のみに該当する受験者は、A方式の順位がそのまま総合順位となります。
3. その総合順位により合格者を判定します。

総合順位方式の例

☆募集人員 10名

☆受験者 20名

うちB方式該当者（共通テスト
6教科8科目以上受験者）15名

↓

2つの採点方式による評価の結果が、右の表の順位となったと
想定

101 安藤

A方式のみ該当

A方式 17位

→総合順位 17位

102 井上

A方式 13位

B方式 11位

→総合順位 11位

番号 氏名	A方式順位	B方式順位	総合順位
101 安藤	17	—	17
102 井上	13	11	11
103 内田	14	10	10
104 江藤	2	—	2
105 小野	9	2	2
106 川合	16	14	14
107 木下	20	—	20
108 熊沢	1	1	1
109 見城	15	12	12
110 古賀	8	—	8
111 真田	3	9	3
112 清水	4	7	4
113 鈴木	7	—	7
114 瀬川	12	6	6
115 相馬	10	8	8
116 田中	19	13	13
117 茅野	5	4	4
118 土屋	6	3	3
119 寺山	18	15	15
120 富岡	11	5	5

この場合、下図のように総合6位までに9名、総合7位までに10名、総合8位までに12名なので、10名を選抜するためには総合7位までを合格とします。

＝すなわち、A・B両方式のそれぞれ7位までが合格

※ はA方式のみの受験者

A方式			B方式			総合順位		
108	熊沢	1	108	熊沢	1	108	熊沢	1
104	<u>江藤</u>	2	105	小野	2	104	<u>江藤</u>	2
111	真田	3	118	土屋	3	105	小野	2
112	清水	4	117	茅野	4	111	真田	3
117	茅野	5	120	富岡	5	118	土屋	3
118	土屋	6	114	瀬川	6	112	清水	4
113	<u>鈴木</u>	7	112	清水	7	117	茅野	4
110	<u>古賀</u>	8	115	相馬	8	120	富岡	5
105	小野	9	111	真田	9	114	瀬川	6
115	相馬	10	103	内田	10	113	<u>鈴木</u>	7
120	富岡	11	102	井上	11	110	<u>古賀</u>	8
114	瀬川	12	109	見城	12	115	相馬	8
102	井上	13	116	田中	13	103	内田	10
103	内田	14	106	川合	14	102	井上	11
109	見城	15	119	寺山	15	109	見城	12
106	川合	16				116	田中	13
101	<u>安藤</u>	17				106	川合	14
119	寺山	18				119	寺山	15
116	田中	19				101	<u>安藤</u>	17
107	<u>木下</u>	20				107	<u>木下</u>	20

↑
合格

↑
合格

不合格
↓

IV 学校推薦型選抜等

教育学部，経済学部，データサイエンス学部の入学者選抜方法等については，次のとおりです。

- 別表 7-1 **入学者選抜方法等（学校推薦型選抜等）** [20 頁参照]
- 別表 7-2 **入学者選抜方法等（学校推薦型選抜 教育学部）** [21～22 頁参照]
- 別表 8 **学校推薦型選抜等の実施日程** [23～25 頁参照]

1. 学校推薦型選抜

本学志望の意志が強く勉学に意欲ある優れた人で，出身高等学校長の推薦により，個別学力検査を免除し，一般の入学者選抜とは別の方法により入学者の選抜を実施します。

（大学入学共通テストを免除）

- 別表 9-1 **学校推薦型選抜 教育学部 地域枠** [26～27 頁参照]
- 別表 9-1 **学校推薦型選抜 教育学部 特技枠** [26～27 頁参照]
- 別表 9-2 **学校推薦型選抜 経済学部** [28～29 頁参照]

（大学入学共通テストを利用）

- 別表 9-1 **学校推薦型選抜 教育学部 一般枠** [26～27 頁参照]

2. 総合型選抜

本学志望の意志が強く勉学に意欲ある優れた人に対して，一般の入学者選抜とは別の方法で入学者の選抜を実施します。

（大学入学共通テストを免除）

- 別表 10-1 **総合型選抜 経済学部** [30 頁参照]
- 別表 10-2 **総合型選抜 I データサイエンス学部** [31 頁参照]

（大学入学共通テストを利用）

- 別表 10-3 **総合型選抜 II データサイエンス学部** [32～33 頁参照]

3. 社会人選抜

生涯教育を推進し，勤労者に高等教育の機会を与え，真に社会人の多様なニーズに応えるため，大学入学共通テストを免除し，一般の入学者選抜とは別の方法により入学者の選抜を実施します。

- 別表 11-1 **社会人選抜 教育学部** [34 頁参照]
- 別表 11-2 **社会人選抜 経済学部** [35 頁参照]

4. 私費外国人留学生選抜

日本国籍を有せず，外国において 12 年の学校教育課程を修了した者もしくはこれに準ずる者を対象に，選抜を実施します。

- 別表 12 **私費外国人留学生選抜 経済学部** [36～37 頁参照]

入学者選抜方法等（学校推薦型選抜等）

学部・コース・専攻・専修		選抜方法等	学校推薦型選抜					学 校 推薦型 募集 人	総合型 選 抜	社会人 選 抜	私 費 外国人 留学生 選 抜	備考
			個別学力検査を免除し、大学入学共通テストを課する	個別学力検査及び大学入学共通テストを免除する	実 技 検 査 等							
					実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する					
教 育 学 部	初等教育コース教育共創専攻小学校教育専修	別表7-2を参照						70	×	○	×	
	初等教育コース教育共創専攻幼児教育専修											
	初等教育コース初等教科専攻国語専修											
	中等教育コース国語専攻											
	初等教育コース初等教科専攻社会専修											
	中等教育コース社会専攻											
	初等教育コース初等教科専攻算数専修											
	中等教育コース数学専攻											
	初等教育コース初等教科専攻理科専修											
	中等教育コース理科専攻											
	初等教育コース初等教科専攻音楽専修											
	中等教育コース音楽専攻											
	初等教育コース初等教科専攻図画工作専修											
	中等教育コース美術専攻											
初等教育コース初等教科専攻体育専修												
中等教育コース保健体育専攻												
初等教育コース初等教科専攻情報・技術専修												
中等教育コース情報・技術専攻												
初等教育コース初等教科専攻家庭専修												
中等教育コース家庭専攻												
初等教育コース初等教科専攻英語専修												
中等教育コース英語専攻												
障害児教育コース障害児教育専攻												
経済学部		×	○	×	○	○	×	60	○	○	○	
データサイエンス学部		×						○	×	×		

(注) 1. 各項目について、○印は該当する場合、×印は該当しない場合です。

入学者選抜方法等（学校推薦型選抜 教育学部）

学部・コース・専攻・専修			選抜方法等	学校推薦型選抜					備考		
				個別学力検査を免除し、大学入学共通テストを課する	個別学力検査及び大学入学共通テストを免除する	実 技 検 査 等				学 校推薦型 選 募 人 学 校推薦型 抜 集 員	
						実技検査を課する	口頭試問（面接を含む）を行う	小論文を課する			外国語におけるリスニングテストを課する
教 育 学 部	地 域 枠	初等教育コース教育共創専攻小学校教育専修	×	○	23頁を参照				21		
		初等教育コース教育共創専攻幼児教育専修									
		初等教育コース初等教科専攻国語専修									
		初等教育コース初等教科専攻社会専修									
		初等教育コース初等教科専攻算数専修									
		初等教育コース初等教科専攻理科専修									
		初等教育コース初等教科専攻音楽専修									
		初等教育コース初等教科専攻図画工作専修									
		初等教育コース初等教科専攻体育専修									
		初等教育コース初等教科専攻情報・技術専修									
		初等教育コース初等教科専攻家庭専修									
		初等教育コース初等教科専攻英語専修									
		障害児教育コース障害児教育専攻									
教 育 学 部	一 般 枠	初等教育コース教育共創専攻小学校教育専修	○	×	23頁を参照				4頁を参照		
		初等教育コース教育共創専攻幼児教育専修	○	×							
		初等教育コース初等教科専攻国語専修 中等教育コース国語専攻									
		初等教育コース初等教科専攻社会専修 中等教育コース社会専攻	○	×							
		初等教育コース初等教科専攻算数専修 中等教育コース数学専攻									
		初等教育コース初等教科専攻理科専修 中等教育コース理科専攻	○	×							
		初等教育コース初等教科専攻音楽専修 中等教育コース音楽専攻									
		初等教育コース初等教科専攻図画工作専修 中等教育コース美術専攻									
		初等教育コース初等教科専攻体育専修 中等教育コース保健体育専攻									
		初等教育コース初等教科専攻情報・技術専修 中等教育コース情報・技術専攻	○	×							
		初等教育コース初等教科専攻家庭専修 中等教育コース家庭専攻	○	×							
		初等教育コース初等教科専攻英語専修 中等教育コース英語専攻									
		障害児教育コース障害児教育専攻									

学部・コース・ 専攻・専修			学校推薦型選抜						備考
			選抜方法等		実 技 検 査 等				学 校 推 薦 型 選 抜 集 員
			個別学力検 査を免除 し、大学入 学共通テス トを課する	個別学力検 査及び大学 入学共通テ ストを免除 する	実技検査 を課する	口頭試問 (面接を 含む)を 行う	小論文を 課する	外国語に おけるリス ニング テストを 課する	
教 育 学 部	特 技 枠	初等教育コース教育共創専攻小学校教育専修			23, 38頁を参照				4頁を 参照
		初等教育コース教育共創専攻幼児教育専修							
		初等教育コース初等教科専攻国語専修							
		中等教育コース国語専攻							
		初等教育コース初等教科専攻社会専修							
		中等教育コース社会専攻							
		初等教育コース初等教科専攻算数専修							
		中等教育コース数学専攻							
		初等教育コース初等教科専攻理科専修							
		中等教育コース理科専攻							
		初等教育コース初等教科専攻音楽専修	×	○					
		中等教育コース音楽専攻	×	○					
		初等教育コース初等教科専攻図画工作専修	×	○					
		中等教育コース美術専攻	×	○					
		初等教育コース初等教科専攻体育専修	×	○					
		中等教育コース保健体育専攻	×	○					
		初等教育コース初等教科専攻情報・技術専修	×	○					
		中等教育コース情報・技術専攻	×	○					
		初等教育コース初等教科専攻家庭専修							
		中等教育コース家庭専攻							
		初等教育コース初等教科専攻英語専修							
		中等教育コース英語専攻							
		障害児教育コース障害児教育専攻	×	○					

(注) 1. 各項目について、○印は該当する場合、×印は該当しない場合です。
2. 斜線は募集を行わない募集区分です。

学 校 推 薦 型 選 抜 等 の 実 施 日 程

教 育 学 部

選 抜 区 分		選 抜 期 日	地 域 枠 小 論 文	専 門 課 題	口 頭 試 問（面接を含む）
学 校 推 薦 型 選 抜	地 域 枠	令和 8 年 11 月 21 日(土)	小 論 文 9:15～ 10:15		○初等教育コース初等教科専攻音楽専修 (特技枠を併願する地域枠志願者) 口 頭 試 問（面接を含む） 特技枠における専門課題終了後～17:00（予定） (特技枠を併願しない地域枠志願者) 口 頭 試 問（面接を含む） 11:00～17:00（予定） ○初等教育コース初等教科専攻図画工作専修 口 頭 試 問（面接を含む） 15:00～17:00（予定） ○初等教育コース初等教科専攻英語専修 口 頭 試 問（面接を含む） 11:30～17:00（予定）
					○上記以外の募集区分 口 頭 試 問（面接を含む） 13:00～17:00（予定）
	一 般 枠 (第 1 次 選 考)	令和 8 年 11 月 21 日(土)			○全ての募集区分 専門課題（小論文） 11:00～12:00 口 頭 試 問（面接を含む） 13:00～17:00（予定）
	特 技 枠	令和 8 年 11 月 21 日(土)			○初等教育コース初等教科専攻音楽専修及び 中等教育コース音楽専攻 専門課題（実技※一部論述形式）及び口頭試問（面接を含む） 11:00～17:00（予定） ○初等教育コース初等教科専攻図画工作専修及び 中等教育コース美術専攻 専門課題（実技）及び口頭試問（面接を含む） 11:30～17:00（予定）
					○上記以外の募集区分 専門課題（小論文） 11:00～12:00 口 頭 試 問（面接を含む） 13:00～17:00（予定）

- (注) 1. 11 時開始の音楽専攻・専修の専門課題（実技）及び口頭試問（面接を含む）は途中に昼食の時間を含みます。それ以外は途中に昼食の時間を含みません。
2. 地域枠・一般枠・特技枠の口頭試問（面接を含む）は、出願時に申請した募集区分の専攻・専修ごとで実施します。なお、「地域枠」と「一般枠もしくは特技枠」の併願者には、両推薦の口頭試問（面接を含む）を一度で実施します。
3. 口頭試問（面接を含む）のため長時間待機することがあります。
4. 試験開始 15 分前までに試験室に入室してください。なお、募集区分によって試験開始時間が異なりますので注意してください。

選 抜 区 分	選 抜 期 日	専 門 課 題	口 頭 試 問（面接を含む）
社 会 人 選 抜	令 和 8 年 11 月 21 日(土)	○ 初等教育コース初等教科専攻音楽専修及び中等教育コース音楽専攻 専 門 課 題（実 技 ※一部論述形式）及び口頭試問（面接を含む） 11:00～17:00（予定）	
		○ 初等教育コース初等教科専攻図画工作専修及び中等教育コース美術専攻 専 門 課 題（実 技）及び口頭試問（面接を含む） 11:30～17:00（予定）	
		○ 初等教育コース初等教科専攻英語専修及び中等教育コース英語専攻 専 門 課 題（実 技）及び口頭試問（面接を含む） 11:30～17:00（予定）	
		○ 上記以外の募集区分 専 門 課 題（小論文） 11:00～12:00 口頭試問（面接を含む） 13:00～17:00（予定）	

- （注） 1. 11 時開始の音楽専攻・専修の専門課題（実技）及び口頭試問（面接を含む）は途中で昼食の時間を含みます。それ以外は途中で昼食の時間を含みません。
2. 口頭試問（面接を含む）のため長時間待機することがあります。
3. 試験開始 15 分前までに試験室に入室してください。なお、募集区分によって試験開始時間が異なりますので注意してください。

経済学部

選 抜 区 分	選 抜 期 日	科 目 等	面 接
学校推薦型選抜	第 1 次選考 令和 8 年 11 月 14 日(土)	小 論 文 10:00 ～ 12:30	
	第 2 次選考 令和 8 年 11 月 28 日(土)		10:00 ～ 16:00 (予定)
総合型選抜 【資格・検定型】	令和 8 年 10 月 10 日(土)		10:00 ～ 16:00 (予定)
社会人選抜	第 1 次選考 令和 8 年 11 月 14 日(土)	小 論 文 10:00～12:30	
	第 2 次選考 令和 8 年 11 月 28 日(土)		10:00 ～ 16:00 (予定)
私費外国人留学生選抜	令和 8 年 12 月 5 日(土)		10:00 ～ 16:00 (予定)

(注) 面接は、受験者数により長時間待機することがあります。

データサイエンス学部

選 抜 区 分	選 抜 期 日	科 目 等
総合型選抜Ⅰ	第 1 次選考 令和 8 年 9 月 26 日(土)	総合問題 10:30 ～ 12:00
	第 2 次選考 令和 8 年 10 月 10 日(土)	面 接 10:00 ～ 16:00 (予定)
総合型選抜Ⅱ	第 1 次選考 書類選考	
	第 2 次選考 令和 8 年 10 月 10 日(土)	面 接 10:00 ～ 16:00 (予定)

(注) 面接は、受験者数により長時間待機することがあります。

学 校 推 薦 型 選 抜

実 施 学 部	教 育 学 部					
募 集 人 員	課 程	地域枠	一般枠	特技枠	計	(注) 一般枠と特技枠の募集区分と区分ごとの募集人員は4頁を参照してください。
	学校教育教員養成課程	21 名	31 名	18 名	70 名	
出 願 要 件	地域枠		一般枠		特技枠	
	次の地域枠・一般枠・特技枠の区分において、それぞれの各号のすべてに該当する者で、学業成績が優秀で高等学校長が責任をもって推薦できる者。また、合格した場合は、入学することを確約できる者					
	(1) 滋賀県内の高等学校（特別支援学校の高等部並びに中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を令和9年3月卒業（修了）見込みの者（学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業（修了）を認められる者を含む） (2) 滋賀県で学校教員になる強い意欲を持つ者 (3) 高等学校の調査書における学業成績の全体の学習成績の状況が4.0以上の者	(1) 高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ）を令和9年3月卒業（修了）見込みの者（学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業（修了）を認められる者を含む） (2) 教員になる強い意欲を持つ者 (3) 令和9年度大学入学共通テストの本学部が指定した教科・科目を受験する者	(1) 高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ）を令和9年3月卒業（修了）見込みの者（学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業（修了）を認められる者を含む） (2) 教員になる強い意欲を持つ者 (3) 高等学校の調査書における学業成績の全体の学習成績の状況が、区分Aでは4.0以上の者。区分Bでは4.3以上の者			
	「地域枠」と「一般枠もしくは特技枠」は併願することができます。ただし、「一般枠」と「特技枠」を併願することはできません。また、「地域枠」と「一般枠もしくは特技枠」の併願者が志望できる専攻コードは同一のものです。（3, 4頁参照）					
	高等学校長が推薦できる人員は、1校につき6名以内（その内「地域枠」に推薦できるのは3名以内）とします。なお、同一の者を「地域枠」と「一般枠もしくは特技枠」の両方に推薦する場合は、1名と数えます。					
選 抜 方 法 等	高等学校長からの推薦書に基づき、地域枠・一般枠・特技枠ごとの選抜方法によって選抜を行います。なお、「地域枠」と「一般枠もしくは特技枠」の両方を受験していずれも合格した場合には地域枠での合格として扱い、「一般枠もしくは特技枠」の合格者数には加えません。					
	大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、高等学校長からの推薦書に基づき、調査書、小論文、口頭試問（面接を含む）などの成績を総合的に評価し、可否を判定します。	個別学力検査を免除し、第1次選考及び最終選考に分けて実施します。 第1次選考では、高等学校長からの推薦書に基づき、調査書、専門課題、口頭試問（面接を含む）などの成績を総合的に評価し、第1次選考合格者を決定します。 最終選考では、第1次選考の合格者のうち、本学部が指定した令和9年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点(600点満点)が300点以上の者を最終選考合格者とします。＊	大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、高等学校長からの推薦書に基づき、調査書、専門課題、口頭試問（面接を含む）などの成績を総合的に評価し、可否を判定します。			

出 願 期 間	令和 8 年 11 月 2 日(月)～11 月 6 日(金) 16 時(必着)
選 抜 期 日	令和 8 年 11 月 21 日(土)
合 格 者 発 表 日	【地域枠】 【特技枠】：令和 8 年 12 月 11 日(金) 【一般枠】 第 1 次選考：令和 8 年 12 月 11 日(金) 最終選考：令和 9 年 2 月 10 日(水)
そ の 他	1. 詳細は「学校推薦型選抜学生募集要項」によります。なお、出願はインターネット出願のみです。 2. 実技検査の概要については 38 頁を参照してください。

※大学入学共通テストの受験を要する教科・科目・配点

教 科	科目名	配点
国 語	国語	2 0 0
数 学	数Ⅰ・数Ⅱ および 数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ	2 0 0
外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 から 1 科目	2 0 0
合 計		6 0 0

(注) 大学入学共通テストの外国語の「英語」の配点には、リスニングの成績を含み、リーディング(100 点満点)とリスニング(100 点満点)を 1:1 の比率で換算し利用します。
 なお、リスニングを免除された者は、リーディング(100 点)を 200 点満点に換算します。
 また、「英語」以外を選択した場合は、筆記(200 点満点)の成績を利用します。

学 校 推 薦 型 選 抜

実 施 学 部	経 済 学 部	
募 集 人 員	60 名	
出 願 要 件	A 推 薦 (40 名)	次の各号のすべてに該当する者で、学業成績優秀で高等学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。以下同じ）を令和 9 年 3 月卒業（修了）見込みの者（学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業（修了）を認められる者を含む） (2) 高等学校の調査書における学業成績の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者 (3) 別表*に定める英語外部試験のスコアレポート等を出願時に提出できる者 (4) 合格した場合は、入学することを確認できる者
	B 推 薦 (20 名)	次の各号のすべてに該当する者で、学業成績優秀で高等学校長が責任をもって推薦できる者 (1) 高等学校設置基準（平成 16 年文部科学省令第 20 号）第 6 条第 2 項に規定する「商業に関する学科」、「情報に関する学科」及び「その他専門教育を施す学科」として適当な規模及び内容があると認められる学科」又は同条第 3 項に規定する「総合学科」を令和 9 年 3 月に卒業見込みの者（学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められる者を含む）。ただし、「その他専門教育を施す学科」として適当な規模及び内容があると認められる学科」及び「総合学科」にあつては商業又は情報に関する教科・科目を合わせて 20 単位以上修得（見込みを含む）した者 (2) 高等学校の調査書における学業成績の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者 (3) 次の検定試験のいずれかに合格している者 ア．日本商工会議所主催簿記検定試験 2 級以上 イ．公益財団法人全国商業高等学校協会主催簿記実務検定試験 1 級 ウ．経済産業省主催情報処理技術者試験 各試験区分のいずれかの合格者 エ．公益財団法人全国商業高等学校協会主催情報処理検定試験 1 級（プログラミング部門又はビジネス情報部門） (4) 別表*に定める英語外部試験のスコアレポート等を出願時に提出できる者 (5) 合格した場合は、入学することを確認できる者
推 薦 人 員	高等学校長が本学経済学部推薦できる人員は、1 校につき 3 名以内とします。	
選 抜 方 法 等	個別学力検査及び大学入学共通テストを免除し、第 1 次選考及び第 2 次選考により行います。 (1) 第 1 次選考 小論文、英語外部試験の成績と高等学校長から提出された推薦書、調査書を併せ審査して選考します。 (2) 第 2 次選考 第 1 次選考の合格者に対して出願書類（エッセイ、活動報告書）等に関して個人面接を行い、第 1 次選考の成績とも併せ、総合的に選考します。	
出 願 期 間	令和 8 年 11 月 2 日(月)～11 月 6 日(金) 16 時(必着)	
選 抜 期 日	第 1 次選考 令和 8 年 11 月 14 日(土) 第 2 次選考 令和 8 年 11 月 28 日(土)	
合 格 者 発 表 日	第 1 次選考 令和 8 年 11 月 20 日(金) 第 2 次選考 令和 8 年 12 月 4 日(金)	
そ の 他	詳細は「学校推薦型選抜学生募集要項」によります。なお、出願はインターネット出願のみです。	

※別表 本学部が指定する英語外部試験

外部試験	実施団体	A 推薦	B 推薦	備 考
4 技能に対応した※ 「実用英検」	公益財団法人 日本英語検定協会	(必須)		・高校入学後に受験したもの ・A 推薦では4 技能に対応した※実用英検の CSE スコアを用います。 ・英検 S-CBT も利用可。 （英検（従来型）において、2 次試験が不合格であっても出願可） ・英検（従来型）において一次試験で不合格となった場合など、4技能のうち1 つでも測定されていないスコアがある場合は利用不可。
「全商英検」 2 級以上	公益財団法人 全国商業高等学校協会		いずれか 1 つ (必須)	・高校入学後に受験したもの
「実用英検」 準 2 級以上	公益財団法人 日本英語検定協会			

※「4 技能に対応した」とは、級認定にあたって、Reading, Listening, Writing, Speaking の 4 つの技能別スコアをもとに判定される場合を指します。

総合型選抜【資格・検定型】

実施学部	経済学部																		
募集人員	30 名																		
出願要件	次の各号のすべてに該当する者 (1) 次のいずれかに令和 7 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までに該当する者 ① 高等学校（特別支援学校の高等部及び高等専門学校）の 3 年次並びに中等教育学校の後期課程を含む、以下同じ）を卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者 ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は認められる見込みの者 (2) 次の検定試験のいずれかに合格している者 ア. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格（以下「IB」という）について、次のいずれかに該当する者 ① IB のフルディプロマを取得済みで、IB スコアが 32 点以上の者 ② 令和 9 年（2027 年）3 月 31 日までに IB のフルディプロマを取得する見込みで、予測スコア（Predicted Grades）が 32 点以上の者 ※②で出願したが、令和 9 年（2027 年）3 月 31 日までに IB のフルディプロマおよび 32 点以上の IB スコアを取得できなかった場合は、合格を取り消します。 イ. 全国商業高等学校協会主催検定試験 公益財団法人全国商業高等学校協会主催の下表の検定試験のうち、「英語検定試験 1 級」を含めて 7 種目以上に合格の者 <table border="1"> <tr> <td>1</td><td>ビジネス計算実務検定試験 1 級（そろばん） または 珠算・電卓実務検定試験 1 級（そろばん）</td></tr> <tr> <td>2</td><td>ビジネス計算実務検定試験 1 級（電卓） または 珠算・電卓実務検定試験 1 級（電卓）</td></tr> <tr> <td>3</td><td>簿記実務検定試験 1 級</td></tr> <tr> <td>4</td><td>ビジネス文書実務検定試験 1 級</td></tr> <tr> <td>5</td><td>英語検定試験 1 級 ※必須</td></tr> <tr> <td>6</td><td>情報処理検定試験 1 級（プログラミング部門）</td></tr> <tr> <td>7</td><td>情報処理検定試験 1 級（ビジネス情報部門）</td></tr> <tr> <td>8</td><td>商業経済検定試験 1 級</td></tr> <tr> <td>9</td><td>「財務諸表分析検定試験」「財務会計検定試験」「管理会計検定試験」のいずれかに合格 または 会計実務検定試験「財務諸表分析」「財務会計」「管理会計」のうち 2 科目以上に合格</td></tr> </table> ウ. 日本商工会議所主催 簿記検定試験 日本商工会議所主催 簿記検定試験 1 級に合格の者 エ. 税理士試験 税理士試験の会計学科目「簿記論」「財務諸表論」のいずれかに合格の者 オ. 全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験 全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験上級に合格の者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者	1	ビジネス計算実務検定試験 1 級（そろばん） または 珠算・電卓実務検定試験 1 級（そろばん）	2	ビジネス計算実務検定試験 1 級（電卓） または 珠算・電卓実務検定試験 1 級（電卓）	3	簿記実務検定試験 1 級	4	ビジネス文書実務検定試験 1 級	5	英語検定試験 1 級 ※必須	6	情報処理検定試験 1 級（プログラミング部門）	7	情報処理検定試験 1 級（ビジネス情報部門）	8	商業経済検定試験 1 級	9	「財務諸表分析検定試験」「財務会計検定試験」「管理会計検定試験」のいずれかに合格 または 会計実務検定試験「財務諸表分析」「財務会計」「管理会計」のうち 2 科目以上に合格
1	ビジネス計算実務検定試験 1 級（そろばん） または 珠算・電卓実務検定試験 1 級（そろばん）																		
2	ビジネス計算実務検定試験 1 級（電卓） または 珠算・電卓実務検定試験 1 級（電卓）																		
3	簿記実務検定試験 1 級																		
4	ビジネス文書実務検定試験 1 級																		
5	英語検定試験 1 級 ※必須																		
6	情報処理検定試験 1 級（プログラミング部門）																		
7	情報処理検定試験 1 級（ビジネス情報部門）																		
8	商業経済検定試験 1 級																		
9	「財務諸表分析検定試験」「財務会計検定試験」「管理会計検定試験」のいずれかに合格 または 会計実務検定試験「財務諸表分析」「財務会計」「管理会計」のうち 2 科目以上に合格																		
選抜方法等	入学者の選抜は、大学入学共通テストを課さず、出願書類（調査書、志望理由書、活動報告書など）に基づく個人面接を通じて、学位や資格・検定によって得られた知識や技能、それらを得る過程で培われた思考力や判断力などを総合的に評価し選考します。																		
出願期間	令和 8 年 9 月 24 日(木)～9 月 29 日(火) 16 時(必着)																		
選抜期日	令和 8 年 10 月 10 日(土)																		
合格者発表日	令和 8 年 11 月 2 日(月)																		
その他	詳細は「総合型選抜学生募集要項」によります。なお、出願はインターネット出願のみです。																		

総合型選抜Ⅰ【オンライン講座受講型】

実 施 学 部	デ ー タ サ イ エ ン ス 学 部															
募 集 人 員	一般枠：20 名 女子枠：20 名															
出 願 要 件	一般枠：次の各号のすべてに該当する者 女子枠：次の各号のすべてに該当する女子 (1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに、卒業した者又は卒業見込みの者 ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに、修了した者又は修了見込みの者 (2) 本学部の教育目標に合致する勉強意欲を持ち、かつ幅広い基礎学力を有し、本学部においてデータサイエンスを勉強する強い意志を持つ者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者															
選 抜 方 法 等	滋賀大学データサイエンス学部が WEB 配信する MOOC(Massive Open Online Courses)教材の視聴^{*1}を必須とする総合型選抜です。出願時に、教材内容に関する課題レポートの提出を求めます。 (1) 第1次選考 出願書類（調査書、志望理由書、課題レポート），総合問題及び取得資格^{*2}を併せて、総合的に選考します。 一般枠では、調査書は判定の参考にします。女子枠では、調査書の「全体の学習成績の状況」を10倍し、得点化して利用します。（50点満点） (2) 第2次選考 第1次選考の合格者に対して、個人面接を課し、第1次選考の結果と併せて、総合的に選考します。 ※1 MOOC(Massive Open Online Courses)教材の視聴 講 座 名：高校生のためのデータサイエンス入門 受講期間：令和8年6月19日(金)から9月25日(金)まで ※2 取得資格一覧 <table><tr><th>資 格</th><th>主 催 者</th></tr><tr><td>統計検定（3級以上の合格者）</td><td>一般財団法人 統計質保証推進協会</td></tr><tr><td>品質管理検定（3級以上の合格者）</td><td>一般財団法人 日本規格協会</td></tr><tr><td>情報処理技術者試験 （各試験区分のいずれかの合格者）</td><td>経済産業省（情報処理推進機構）</td></tr><tr><td>情報処理検定試験(プログラミング部門又は ビジネス情報部門1級の合格者)</td><td>公益財団法人 全国商業高等学校協会</td></tr><tr><td>簿記実務検定1級</td><td>公益財団法人 全国商業高等学校協会</td></tr><tr><td>簿記検定2級以上</td><td>日本商工会議所</td></tr></table>		資 格	主 催 者	統計検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 統計質保証推進協会	品質管理検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 日本規格協会	情報処理技術者試験 （各試験区分のいずれかの合格者）	経済産業省（情報処理推進機構）	情報処理検定試験(プログラミング部門又は ビジネス情報部門1級の合格者)	公益財団法人 全国商業高等学校協会	簿記実務検定1級	公益財団法人 全国商業高等学校協会	簿記検定2級以上	日本商工会議所
資 格	主 催 者															
統計検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 統計質保証推進協会															
品質管理検定（3級以上の合格者）	一般財団法人 日本規格協会															
情報処理技術者試験 （各試験区分のいずれかの合格者）	経済産業省（情報処理推進機構）															
情報処理検定試験(プログラミング部門又は ビジネス情報部門1級の合格者)	公益財団法人 全国商業高等学校協会															
簿記実務検定1級	公益財団法人 全国商業高等学校協会															
簿記検定2級以上	日本商工会議所															
出 願 期 間	令和8年9月1日(火)～9月7日(月) 16時(必着)															
選 抜 期 日	第1次選考：令和8年 9月26日(土) 第2次選考：令和8年10月10日(土)															
合 格 者 発 表 日	第1次選考：令和8年10月 2日(金) 第2次選考：令和8年11月 2日(月)															
そ の 他	詳細は「総合型選抜学生募集要項」によります。なお、出願はインターネット出願のみです。															

総合型選抜Ⅱ【実績評価型】

実施学部	データサイエンス学部
募集人員	若干名
出願要件	次の各号のすべてに該当する者 (1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校又は中等教育学校を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに、卒業した者又は卒業見込みの者 ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに、修了した者又は修了見込みの者 (2) 本学部の教育目標に合致する勉強意欲を持ち、かつ幅広い基礎学力を有し、本学部においてデータサイエンスを勉強する強い意志を持つ者 (3) 令和9年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	全国規模で開催されるデータ分析やプログラミングに関するコンペティション等※¹への参加経験者を対象とした総合型選抜です。出願時に、コンペティション等での実績報告レポートの提出を求めます。 (1) 第1次選考 出願書類（調査書、志望理由書、実績報告レポート）、取得資格※²の結果を併せて、総合的に選考します。 (2) 第2次選考 第1次選考の合格者に対して、実績報告レポートの内容に関する口頭試問を含む個人面接を行い、第1次選考の結果と併せて総合的に選考します。 (3) 最終選考 第2次選考の合格者のうち、本学部が指定した令和9年度大学入学共通テストの合計得点(1,000点満点)が610点以上の者を最終合格者としします。※³ (注) ※1～※3については次ページ参照
出願期間	令和8年9月1日(火)～9月7日(月) 16時(必着)
選抜期日	第1次選考：書類選考 第2次選考：令和8年10月10日(土)
合格者発表日	第1次選考：令和8年10月2日(金) 第2次選考：令和8年11月2日(月) 最終選考：令和9年2月10日(水)
その他	1. 詳細は「総合型選抜学生募集要項」によります。なお、出願はインターネット出願のみです。 2. この総合型選抜に不合格となった場合に備えて、本学及び他の国公立大学の一般選抜に出願することができます。

選抜方法等
※1～3

※1 全国規模で開催されるデータ分析やプログラミングに関するコンペティション等

大 会 名	主 催 者
統計グラフ全国コンクール出品	公益財団法人統計情報研究開発センター
地方創生☆政策アイデアコンテスト	内閣府地方創生推進室
データビジネス創造コンテスト	慶應義塾大学 SFC 研究所
スーパーサイエンスハイスクール(SSH) 成果発表会	
マスフェスタ(全国数学研究発表会)	
スポーツデータ解析コンペティション	日本統計学会 スポーツデータサイエンス統計分科会
中高生情報学研究コンテスト	一般社団法人情報処理学会

※1. 上記はあくまで例であり、他のコンペティション等でも構いません。

※2. 「全国規模で開催されるデータ分析やプログラミングに関するコンペティション等」とは、コンペティション等での成績審査において、特定の地域（例：市区町村，都道府県，ブロック）からの参加者に限定して行われたものではなく，地域を限定せずに行われたものを指し，世界大会やアジア大会といった国際的なコンペティション等に参加した場合も該当します。なお，特定の地域における予選等がある場合であって，予選等を通過していなくても，上記に該当すればよいこととします。

※2 取得資格一覧

資 格	主 催 者
統計検定（3 級以上の合格者）	一般財団法人 統計質保証推進協会
品質管理検定（3 級以上の合格者）	一般財団法人 日本規格協会
情報処理技術者試験 （各試験区分のいずれかの合格者）	経済産業省（情報処理推進機構）
情報処理検定試験(プログラミング部門 又はビジネス情報部門 1 級の合格者)	公益財団法人 全国商業高等学校協会
簿記実務検定 1 級	公益財団法人 全国商業高等学校協会
簿記検定 2 級以上	日本商工会議所

※3 共通テストの受験を要する教科・科目ならびに配点

データサイエンス学部一般選抜前期日程に準ずる（12 頁参照）。

社 会 人 選 抜

実 施 学 部	教 育 学 部
募 集 人 員	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程 若 干 名
出 願 要 件	令和 9 年 4 月 1 日現在の満年齢が 23 歳に達した社会人で、次の各号のいずれかに該当する者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ）を卒業した者 (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、専門課題及び口頭試問（面接を含む）を課し、その成績と出願書類を総合して判定します。
出 願 期 間	令和 8 年 11 月 2 日(月)～11 月 6 日(金) 16 時(必着)
選 抜 期 日	令和 8 年 11 月 21 日(土)
合 格 者 発 表 日	令和 8 年 12 月 11 日(金)
そ の 他	1. 詳細は「社会人選抜学生募集要項」によります。なお、出願はインターネット出願のみです。 2. 実技検査の概要については 38 頁を参照してください。

社 会 人 選 抜

実 施 学 部	経 済 学 部
募 集 人 員	6 名
出 願 要 件	令和 9 年 4 月 1 日現在の年齢が 22 歳以上で、次の(1)から(3)のいずれかに該当し、かつ A に該当する者 (1) 高等学校（特別支援学校の高等部及び高等専門学校の 3 年次並びに中等教育学校の後期課程を含む、以下同じ）を卒業（修了）した者 (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者又は認められる見込みの者 A. 別表※に定める英語外部試験のスコアレポート等を出願時に提出できる者
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを課さず、本学部が実施する小論文、英語外部試験の成績及び出願書類に基づく個人面接を総合して、次のとおり第 1 次選考、第 2 次選考によって判定します。 (1) 第 1 次選考 小論文、英語外部試験の成績と出願書類を併せて、総合的に選考します。 (2) 第 2 次選考 第 1 次選考の合格者に対して、出願書類に関して個人面接を行い、第 1 次選考の成績も併せて総合的に選考します。個人面接では、学校外での経験も考慮します。
出 願 期 間	令和 8 年 11 月 2 日(月)～11 月 6 日(金) 16 時(必着)
選 抜 期 日	第 1 次選考 令和 8 年 11 月 14 日(土) 第 2 次選考 令和 8 年 11 月 28 日(土)
合 格 者 発 表 日	第 1 次選考 令和 8 年 11 月 20 日(金) 第 2 次選考 令和 8 年 12 月 4 日(金)
そ の 他	詳細は「社会人選抜学生募集要項」によります。なお、出願はインターネット出願のみです。

※別表 本学部が指定する英語外部試験

外部試験	実施団体	出願要件	備 考
TOEIC 公開テスト (Listening & Reading)	一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会	いずれか 1 つ (必須)	出願開始日から数えて 2 年以内に受験したもの
TOEIC IP テスト (Listening & Reading)			出願開始日から数えて 2 年以内に受験したもの ※オンラインは利用不可

私 費 外 国 人 留 学 生 選 抜

実 施 学 部	経 済 学 部
募 集 人 員	10 名
出 願 要 件	次の(1)から(4)までのすべてに該当し、かつ下記AからCまでのいずれかに該当する者 (1)日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者を除く） (2)日本学生支援機構が実施する「2025 年度日本留学試験」又は「2026 年度日本留学試験」で本学部が指定する科目を受験した者 (3) 出願開始日から数えて2年以内に受験した TOEIC 公開テスト（Listening & Reading）の公式認定証を、出願期間内に提出できる者 (4)出入国管理及び難民認定法において大学入学資格に支障のない在留資格を有する者及び取得できる見込みの者 A. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの B. 次の①から⑤までのいずれかに該当する者 ①スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ②フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 ③ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 ④グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCEA レベル）資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（国際Aレベル）資格を有する者 ⑤欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパアン・バカロレア資格を有する者 C. 日本の学校教育制度における修学期間が3年以内の者で、次の①から⑤までのいずれかに該当する者 ①高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を2027年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ②高等専門学校の3年次を2027年3月までに修了又は修了見込みの者 ③文部科学大臣の指定を受けた修業年限3年以上の専修学校高等課程の学科を文部科学大臣が定める日以降に修了した者又は2027年3月修了見込みの者 ④高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定に合格した者を含む）又は2027年3月31日までに合格見込みの者 ⑤高等学校卒業程度認定審査規則により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定審査に合格した者又は2027年3月31日までに合格見込みの者

選 抜 方 法 等	次に掲げる「2025 年度日本留学試験」又は「2026 年度日本留学試験」の結果※ ¹ ，「TOEIC 公開テスト」と面接の結果，及び最終卒業学校の成績証明書等を総合して判定します。		
	【日本留学試験指定科目・総点等】		
	科 目	総 点	出題言語
	日本語(聴解・聴読解)	920 点※ ³	日本語及び英語
	日本語(記述)		
	理科※ ² 又は総合科目		
	数学 (コース 1 又はコース 2)		
	※ 1 2025 年 6 月，11 月，2026 年 6 月，11 月実施の試験のうち 2026 年 11 月を含めて複数を受験している場合は，受験者の届け出によりいずれかの試験結果を採用します。		
	※ 2 物理・化学・生物の 3 科目の中から 2 科目を選択してください。		
	※ 3 総点は「日本語(記述)」の得点を 120 点満点に換算します。		
【TOEIC 公開テスト】			
TOEIC 公開テスト(Listening & Reading)※ ^{1・2} のうち，出願開始日から数えて 2 年以内に受験したもので，出願期間内に公式認定証(Official Score Certificate)の提出が可能な試験の結果を採用します。			
なお，TOEIC 公開テストは日本国外で受験したものでも利用できます。			
※ 1 TOEIC 公開テスト(Listening & Reading)とは，日本国内においては一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会が，日本国外においては現地法人が実施する，TOEIC® Listening & Reading Test の公開テストを指します。			
※ 2 IP テスト (団体特別受験制度) の成績は利用できません。			
【配点等】			
	教 科 等	配 点	総 点
	日本留学試験	920 点	1,720 点
	TOEIC 公開テスト	400 点	
	面 接	400 点	
出 願 期 間	令和 8 年 10 月 26 日(月)～10 月 29 日(木) 16 時(必着)		
選 抜 期 日	令和 8 年 12 月 5 日(土)		
合格者発表日	令和 9 年 1 月 22 日(金)		
そ の 他	詳細は「私費外国人留学生選抜学生募集要項」によります。なお，出願はインターネット出願のみです。		

教育学部学校推薦型選抜（特技枠）・社会人選抜で課する実技検査の概要

課程		実 技 検 査 項 目 等	
学校教育教員養成課程	中等教育コース 初等教育コース 音楽専攻	次の共通種目と選択種目について検査を実施します。	
		共通種目	①音楽の基礎 (一部論述形式) 基礎的な内容の楽典 (ピアノ演奏による和音聴音を含む) ②コールユーブンゲン 【全訳 Chortübungen 第1巻】より次の5曲の中から、当日指定された1曲を歌唱。 Nr. 13-b) Nr. 23-c) Nr. 35-a) Nr. 58-b) Nr. 85-c)
		選択種目 (A, B, C からひとつ選択)	以下のA, B, Cからひとつ選択してください。 A. ピアノ ピアノ独奏 ソナタから任意の1曲の第1楽章または終楽章（ただし、緩徐なものは除く）を暗譜で、繰り返しは省略して演奏してください。 B. 声楽とピアノ (イ) 声楽独唱 イタリア古典歌曲より任意の1曲を暗譜で歌唱してください。 歌唱歌詞は原語とします。 (ロ) ピアノ独奏 任意の楽曲を演奏してください。（暗譜はしなくて構いません。） (注) 入学志願票とともに、歌唱する声楽独唱曲（イ）の楽譜（伴奏者用）を1部提出してください。楽譜には表紙（本学所定様式）を添付してください。 C. 器楽（鍵盤楽器以外）とピアノ (イ) 器楽（鍵盤楽器以外） 5分以内の任意の独奏曲（練習曲を含む）とします。繰り返しなし、無伴奏で演奏してください。（暗譜はしなくて構いません。）楽器の範囲は以下のとおりとします。 フルート、オーボエ、クラリネット、サキソフォン、バスーン、ホルン、 トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、ヴァイオリン、 ヴィオラ、チェロ、リコーダー、アコースティックギター、三味線、箏 (ロ) ピアノ独奏 任意の楽曲を演奏してください。（暗譜はしなくて構いません。） (注) 1. 入学志願票とともに、演奏する器楽独奏曲（イ）の楽譜を1部提出してください。楽譜には表紙（本学所定様式）を添付してください。 2. 楽器は原則として持参してください。 3. 上記に該当しない楽器で受験を希望する場合には、教育学部入学試験係に問い合わせてください。
	中等教育コース 初等教育コース 美術専攻	次の項目について検査を実施します。制作時間は3時間です。 「鉛筆静物デッサン」 (注) 検査当日、鉛筆デッサン用具一式を持参してください。 (画板は本学で用意します。はかり棒、デッサンスケールの使用可)	
	中等教育コース 初等教育コース 英語専攻※	以下の項目について検査を実施します。 「英文音読」 英語のパッセージ（一節）を黙読し、次に音読してください。 「内容理解とその伝達」 パッセージの内容についての質問にできるだけ英語で答えてください。	

※初等教育コース 初等教科専攻 英語専修・中等教育コース 英語専攻では、教育学部学校推薦型選抜（特技枠）での募集はありません。

V 受験上及び修学上の配慮に関する事前相談

本学に入学を志望する者で、障害等により、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある者は、以下により受験上等の配慮申請書を提出し相談してください。

なお、期限後に不慮の事故等により受験上及び修学上の配慮が必要となった場合には、その時点で速やかに電話等により相談してください。

1. 受験上の配慮申請書の記載内容

- ア. 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- イ. 出身学校名
- ウ. 志願する学部、選抜区分
- エ. 障害等の状況（現に治療中の者は、医師の診断書（コピー可）を添付すること）
- オ. 受験上の配慮を希望する事項（大学入試センターから「受験上の配慮事項決定通知書」の交付を受けた者は、その写しを添付すること）
- カ. 修学上の配慮を希望する事項
- キ. 出身学校でとられていた配慮内容
- ク. 日常生活の状況

※ 配慮申請書は A4 サイズ（日本産業規格）の用紙に上記の内容を記載していれば様式は問いませんが、滋賀大学ホームページに Microsoft Word 形式で掲載の様式データファイルをダウンロードのうえ作成することもできます。

トップページ>入試情報>出願・合格>受験上及び修学上の配慮に関する事前相談

2. 配慮申請書の提出期限 一般選抜 令和 9 年 1 月 20 日(水)まで

* 学校推薦型選抜、総合型選抜、社会人選抜、私費外国人留学生選抜についてはそれぞれの「学生募集要項」で確認してください。

3. 書類提出先

〒522 - 8522
彦根市馬場一丁目 1 番 1 号
滋賀大学入試課入学試験係

VI 入学料・授業料について

- 1. 入学料 282,000 円
 - 2. 授業料 267,900 円(前期分) [年額 535,800 円]
- (注) 上記の金額は予定です。改定される場合があります。

VII 入学試験情報の開示について

滋賀大学においては、次の入試情報について開示します。ただし、入試の適正な実施や個人情報保護等のため不開示部分があります。

- ◎ 志願者数・受験者数・合格者数・試験問題・追加合格者数・入学者数・入学辞退者数
- ◎ 出題方針
- ◎ 合否判定基準
- ◎ 合格最高・最低点及び合格者の平均点等の合格者の成績についての資料
- ◎ 入試実施組織
- ◎ 正解・解答例
- ◎ 試験成績（本人からの請求に限る）

詳細については、おって「学生募集要項」に記載しますので、参照してください。

VIII 学生募集要項の発表及び請求方法

1. 発表時期

令和 9 年度の募集人員、出願方法、個別学力検査等の実施内容、その他入学に要する経費等必要な事項を記載した「学生募集要項」の発表時期は、次のとおりです。

なお、以下に記載している選抜の出願は、すべてインターネット出願で行います。

- | | |
|--------------------|------|
| ① 一般選抜学生募集要項 | 11 月 |
| ② 学校推薦型選抜学生募集要項 | 9 月 |
| ③ 総合型選抜学生募集要項 | 7 月 |
| ④ 社会人選抜学生募集要項 | 9 月 |
| ⑤ 私費外国人留学生選抜学生募集要項 | 7 月 |

2. 請求方法

① 滋賀大学のホームページから請求する場合

本学のホームページから直接資料請求ができます。

なお、上記「1. 発表時期」に記載している選抜については、インターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の提出）のみとなりますので、本学ホームページより直接資料をダウンロードしてください。

詳しくは、巻末の「入試情報サービス」をご覧ください。

[トップページ](#) > [入試情報](#) > [入試の詳細](#) > [大学案内・学生募集要項](#)

② 滋賀大学にて直接受領する場合

大学案内に限り、月曜日から金曜日までの各日（祝日、本学の夏季一斉及び年末年始休業期間を除く）9時から17時までの間（12時から13時を除く）に滋賀大学彦根キャンパス（入試課）又は大津キャンパス（教育学部入学試験係）で直接受領することもできます。

なお、上記日時以外では、両キャンパスの守衛所（正門横）において直接受領することもできます。

③ 滋賀大学大津サテライトプラザで直接受領する場合

大学案内に限り、滋賀大学大津サテライトプラザ（JR大津駅前 日本生命大津ビル4階）で直接受領することもできます。（月・火・木・金曜日の12時から18時（祝日、本学の夏季一斉及び年末年始休業期間を除く））

④ テレメール（インターネット）で請求する場合

・大学案内



<https://telemail.jp>

資料請求はこちら→



希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資 料 名	資料請求番号	料金（予定）
大学案内	5 6 4 2 9 2	215 円

あとはガイダンスに従って登録してください。

- * 16 時までの受付は当日発送，16 時以降の受付は翌日発送となります。ただし，発送開始日前に請求された資料は予約受付となり，発送開始日に一齐に発送します。なお，発送開始日は変更になる場合があります。
- * 通常は発送日のおおむね 3～5 日後にお届けできます。ただし，土曜・日曜・祝日の配達はありません。また，資料を請求する曜日やお届け先地域，郵便事情によってはお届けに 1 週間以上要する場合があります。あらかじめご了承ください。
- * 資料は個別に発送されます。複数の資料を同時に請求された場合，お届け日が異なることがあります。
- * 発行部数に限りがありますので，早期終了する資料もあります。お早めにご請求ください。
- * 資料請求受付終了時および受付確認メール内に表示される 10 桁の「受付番号」は，資料到着まで保管しておいてください。
- * 随時発送の資料が 1 週間以上経っても届かない場合は，テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。予約受付の資料が発送開始日を 1 週間過ぎても届かない場合，資料の完成遅れや在庫不足等の理由により発送開始日が変わっていることがあります。なお，土曜・日曜・祝日の配達通常ありませんのでお急ぎでない場合は翌配達日のお届けを確認した上で，お問い合わせください。
- * 資料の料金は，お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上，資料到着後 2 週間以内に表示料金をお支払いください。なお，料金は資料の重量により変更になる場合があります。
- * 料金のお支払い方法は「PayPay」「携帯キャリア払い」「クレジットカード払い」「コンビニ支払い」「スマホアプリの請求書支払い（PayPay 請求書払い，au PAY 請求書支払い）」がご利用になれます。PayPay，携帯キャリア払い，クレジットカード払いはテレメールお支払いサイト利用料 30 円が，コンビニ支払いとスマホアプリの請求書支払いは支払い手数料 118 円が，支払い時に別途必要です。

→上記④請求方法についてのお問い合わせは下記へお願いします。

テレメールカスタマーセンター

Tel 050-8601-0102

(9 時 30 分～18 時)

教育学部のアドミッション・ポリシー（学生受け入れ方針）

教育学部の理念

（１） 学部の独自性

本学部は滋賀県師範学校をおもな母体として設置され、その前身は明治 8 年にさかのぼります。以来今日まで、一貫して滋賀県を中心に学校教育を担う人材を輩出してきました。常に地域の教育の中核として、附属学校園や地域の教育機関との連携のもとに、実践的指導力の養成に力を注いでいます。

教育に対する期待がますます増大している現代において、特色ある教育学部の創出を目指します。そのために学校教育の現場で活躍する教員を養成するとともに、地域教育への貢献を組織的に推進するための教育の拠点としての機能を一層強化します。さらに、琵琶湖の環境、教育における国際化や情報活用に関する特色ある学際的・総合的研究を推進します。

（２） 学部理念

現代社会はさまざまな問題を抱えながら、目まぐるしい変化を続けています。私たちの学部は、現代社会の今日的な諸問題に積極的に対応できると同時に、問題解決能力をもった人材養成をめざしています。また、人間形成にも重きをおき、学生一人ひとりの知的教養を磨き、芸術・文化・自然などに対する感受性を養うとともに、ひとに対して深い共感と理解を示し、専門知識に正しく基礎づけられた豊かな人格形成を目標としています。

求める学生像

私たちの学部では、次のような人を求めています。

- 変化の激しい現代において、よりよい社会の創造に貢献できる教師をめざす人
- 学校教育に高い関心をもち、教育の諸課題に自ら積極的に取り組む意欲や熱意のある人
- 教師をめざすために必要な幅広い基礎的知識、論理的思考力・コミュニケーション能力、豊かな感受性、他者に共感する心を備えた人

入学者選抜の基本方針

本学部の教育理念・目標に合致する学生を選抜するために、さまざまな評価の観点から多様な入学者選抜を実施し、志願者の能力や資質を総合的に評価し、判定します。

各選抜方法の趣旨

本学部では、一般選抜（前期日程・後期日程）のほかに、学校推薦型選抜、社会人選抜という多様な入学者選抜を行っています。

（１） 一般選抜

前期日程では、大学入学共通テストの成績と個別学力検査（文系型、理系型、面接型、実技型）の成績を総合的に評価し、可否を判定します。

後期日程では、大学入学共通テストの成績と小論文の成績を総合的に評価し、可否を判定します。

(2) 学校推薦型選抜

学校推薦型選抜は、学力試験でははかれない側面（たとえば、志望動機、入学後の学習意欲、本学部の教育理念への適合性など）に重点をおいた入学者選抜を行います。

地域枠では、滋賀県内の高等学校に在籍する生徒を対象として、学校教育に高い関心を持ち、将来、滋賀県で主に小学校教員を目指す人材を求めます。大学入学共通テストを課さず、高等学校長からの推薦書に基づき、調査書、小論文、口頭試問などの成績を総合的に評価し、可否を判定します。

一般枠では、学校教育に高い関心を持ち、小学校や中学校等での教育に貢献できる多様な人材を求めます。高等学校長からの推薦書に基づき、調査書、専門課題、口頭試問などの成績を総合的に評価し、第1次選考の可否を判定します。その後、大学入学共通テストの国語・数学・外国語の3教科を課し、多様な教育カリキュラムで学ぶために必要な基礎的知識を確認して最終選考の可否を判定します。

特技枠では、学校教育に高い関心を持ち、将来特技等を活かして小学校や中学校等での教育に貢献できる多様な人材を求めます。大学入学共通テストは課さず、高等学校長からの推薦書に基づき、調査書、専門課題、口頭試問などの成績を総合的に評価し、可否を判定します。

(3) 社会人選抜

社会人選抜では、大学入学共通テストを課さず、専門課題及び口頭試問の成績を総合的に評価し、可否を判定します。

経済学部のアドミッション・ポリシー（学生受け入れ方針）

経済学部の理念

（１）建学の理念と誇りうる独自性

本学部の前身、彦根高等商業学校は、建学の精神として「士魂商才」を謳い、それに対し養成すべき人材としての相互扶助・社会奉仕的精神をもった商業的技術の専門家という独特の意味を付与しました。それは、地域社会への奉仕・貢献を前面に出し利益追求を副次的とする近江商人の精神と大きく合致するものでした。こうして、幕末期彦根藩が示していた視野の開明性・先見性と教養重視の伝統とも相俟って、彦根の地に、高い人格と豊かな教養を備え地域社会にも貢献できる専門職業人の養成の場が創り出されました。

そうした彦根高商の伝統を受け継いで、第二次世界大戦後、発足した滋賀大学経済学部は、経済界等に多くの優れた人材を輩出しながら、社会と地域の要請に応じて大きな発展を遂げてきました。そして、古来より近畿・東海・北陸の経済的文化的交流点であり、琵琶湖をかかえ環境意識の高い滋賀県に立地する本学部は、国立大学経済学部として、多様性を内包する 3 専攻を有し全国最大規模の陣容を整えていること、国宝「菅浦文書」をはじめ中世社会に関する我が国第一級の史料や近世近代の古文書群を収蔵する附属史料館が近江商人・近江地域史研究の拠点になっていること等の独自性を備えるに至っています。

（２）学部の教育理念

滋賀大学経済学部は、これまでの実績と伝統に安住することなく、独自の工夫をこらした改革を進め、急激に変化する社会と地域の要請に応え、有為の人材の養成と高次の知識創造・学術文化に資する高等教育機関としての発展を目指しています。本学部は、建学の精神を現代に活かした教育理念として「国際的な視野をもち、環境に配慮しつつ地域社会にも貢献できる、個性ある専門職業人の養成（グローバル・スペシャリストの養成）」を掲げ、その資質としての「意識・知識・見識」の涵養とそれを基礎にした課題探求力の育成に取り組んでいます。

求める学生像

滋賀大学経済学部は、学部の教育理念・目標に基づき、次のような人を求めています。

- 経済学部で学ぶために必要な基礎的知識、論理的思考力と表現力、コミュニケーション能力をもつ人
- 経済学部における知の探求と創造に意欲と能力のある人
- 意識・知識・見識を身につけた専門職業人を目指す人
- 国際社会・地域社会の課題の発見とその解決に主体的に取り組む意欲のある人

本学部の入学者選抜の基本方針

本学部の教育理念・目標に適合する学生を選抜するために、多様な入学者選抜を実施し、多元的な評価尺度を用いて志願者の能力・資質を適切に評価・判定します。

各選抜方法の趣旨

経済学部では、一般選抜（前期日程・後期日程）の他に、学校推薦型選抜（A推薦・B推薦）、総合型選抜、社会人選抜、私費外国人留学生選抜、3年次編入学試験という多様な入学者選抜を行い、様々な評価尺度を用いて、本学部の教育目標達成のために必要な基礎的能力や資質を備えた人材を受け入れることをめざしています。

(1) 一般選抜

本学部では一般選抜の前期日程、後期日程の募集定員がそれぞれ164名、140名であり、後期日程にも多くの定員を当てているのが特徴です。

また、前期・後期の両日程において、広範囲にわたる基礎学力の修得度をみるために共通テストを6教科8科目（または7教科8科目）利用する採点方式とともに、本学部での学習の核となる能力を示す科目における高い習熟度をみるための共通テスト3教科型（国語／外国語／数学、地歴・公民又は情報から1科目）の採点方式を併用して順位を決定する選抜制度を導入しています。

個別学力検査においては、前期日程、後期日程ともに、英語と国語、あるいは英語と数学の2教科の試験を課して、本学部で学ぶために必要な基礎的な能力を評価します。

英語・国語では、読解力や表現力に加えて、論理的思考力・コミュニケーション能力の基本が問われます。数学では、基本的な数学的知識と数理的・論理的思考力が問われます。

本学部は、「共通テスト6教科8科目＋個別学力検査」の採点方式に加えて、「共通テスト3教科＋個別学力検査」の採点方式を併用することによって、多様な志願者に受験機会を保証するとともに、共通テストを6教科8科目以上受験した志願者についても、基礎的な能力に特化したもう一つの尺度を併用して多角的に評価することにより、高い潜在能力を持ちながら多数の科目の合計点だけでは十分に評価され難い個性的な人材も受け入れることをめざしています。

(2) 学校推薦型選抜

本学部の学校推薦型選抜は、高等学校普通科出身者を主な対象とするA推薦（募集人員40名）と、商業科、総合学科等の出身者を対象とするB推薦（募集人員20名）の2区分により行っています（出願資格等の詳細については28～29頁「別表9-2」・『学校推薦型選抜学生募集要項』を参照してください）。経済社会問題に深い興味を抱き、本学への進学を特に強く希望する志願者を対象に、「小論文」を課し、英語外部試験の成績、出身高等学校長の推薦書・調査書（B推薦においては取得資格も含む）等を総合して第1次選考を行います。その合格者に対して第2次選考の「面接」で、活動報告書・エッセイ等に関して質疑応答を行い、第1次選考の結果と総合して可否を判定します。

「小論文」では、資料の読解力、課題に対する論理的思考力、主張の的確性、文章の表現力等を評価します。

学校推薦型選抜では、経済・社会に対する幅広い知識とともに、特定の分野や問題に深い興味や関心を持ち、主体的・創造的に学ぶ意欲の高い学生を求めています。地歴・公民や理科などの学習、総合的学習時間、さらにはボランティア活動等を含めた課外活動を通じて、自分の興味や関心を問い直し、その中で自身の体験や考えを活動報告書やエッセイとして表現できる能力が問われます。

(3) 総合型選抜

本学部の総合型選抜は、資格・検定型により行っています。総合型選抜では、資格・検定によって得られた知識や技能、それらを得る過程で培われた思考力や判断力等を、出願書類に基づく個人面接を通じて総合的に評価し選抜します。

(4) 社会人選抜

職務経験等、学校外での多様な活動経験を有する者たちを受け入れるための選抜です。社会人選抜では、「小論文」、英語外部試験の成績及び出願書類（「志望理由書」「活動報告書」など）に関する面接に基づき、理解力、思考力、主体性などを総合的に評価し選抜します。

(5) 私費外国人留学生選抜

独立行政法人「日本学生支援機構」が実施している「日本留学試験」の「日本語」、「日本語・記述」、「理科又は総合科目」、「数学（コース 1 又はコース 2）」の成績と、「TOEIC 公開テスト(Listening & Reading)」、「面接」等の成績を総合して可否を判定します。

「面接」では、日本語による会話・コミュニケーション能力等についても評価します。

(6) 3 年次編入学試験

他大学，短大，高等専門学校，専修学校等からの編入学生を受け入れるための試験で，「TOEIC 公開テスト(Listening & Reading)」の成績と「面接」及び提出書類等の成績を総合して可否を判定します。

データサイエンス学部のアドミッション・ポリシー（学生受け入れ方針）

データサイエンス学部の理念

（１）設置の目的と育成する人材像

近年、情報通信技術の進展によって、社会の様々な分野でビッグデータと言われる多種多様で膨大な量のデータが集積され、その活用による付加価値の創出が大きな課題となっています。このような社会的な要請に応えるため、データサイエンスに焦点を合わせた日本初の本格的な学部を平成 29 年 4 月に設置しました。本学部では、データサイエンスの専門知識やスキルといった理系的基礎の上に、データ利活用の現場で相互補完的な専門性を有する仲間とコミュニケーションを図りながら、データから価値のある情報を取り出し、それを意思決定に活かす能力を備えた文理融合型の人材を育成します。

（２）教育課程の特色

本学部の教育課程では、統計や情報の基礎力を身に付けるだけでなく、実際にデータの解析結果を意思決定に活かして、価値創造できる力を高めることを目的としています。このような目的を達成するため、1,2 年次には統計学と情報工学の基礎的内容を身に付け、様々な応用分野におけるデータ分析の実例を学びます。それらの基礎をもとに、3,4 年次では各種領域科学におけるデータ分析手法を学び、実際のデータを使った演習を通して価値創造の実践経験を積み重ねていきます。それに加え、各自の興味に応じ、様々な統計手法の数理的内容をより深く学んだり、より高度な情報処理技術を身に付けたり、より多くの分野における問題解決スキルを磨いたりできるカリキュラムを用意しています。

データサイエンス学部が求める学生

データサイエンスの応用領域は、自然科学分野ばかりではなく、むしろ人文・社会科学系分野が多く含まれるため、文理両方の素養を身に付ける必要があります。したがって、本学部では理系文系を問わず、次のような資質をもつ人の入学を求めています。

- 高等学校の様々な教科・科目の学習を通して、バランスよく、文・理の基礎的知識を身に付けてきた、潜在性豊かな人
- コミュニケーション能力を有し、多様な人々と協働して、理想の未来に向けた価値創造に貢献したい人
- 物事を筋道立てて考えることができ、人間社会や自然の現象を数理的に分析することに関心のある人
- 情報ネットワーク、プログラミング、コンピュータグラフィックス（視覚化）などに関心がある人

本学部の入学者選抜の基本方針

本学部の教育理念・目標に適合する学生を選抜するために、多様な入学者選抜を実施し、多元的な評価尺度を用いて志願者の能力・資質を適切に評価・判定します。教育課程の特色や求める学生像の点から、一般選抜および総合型選抜Ⅱでは、文・理両面の総合的な基礎学力の修得度をみるために大学入学共通テストを課す採点方式を取り入れます。

各選抜方法の趣旨

データサイエンス学部では一般選抜（前期日程・後期日程）の他に総合型選抜，3年次編入学試験（高等専門学校卒業生対象）を行い，多様な評価尺度を用いて，本学部の教育目標達成のために必要な基礎的能力や資質を備えた人材を受け入れることを目指しています。

（１）一般選抜

前期・後期の両日程において，大学入学共通テストの成績と個別学力検査等の成績を総合的に評価し，可否を判定します。

前期日程及び後期日程（個別学力検査型）の個別学力検査では，「数学」と「英語」の２教科を課して，本学部の教育カリキュラムで学ぶために必要な基礎的・基本的な知識・技能を重視して評価します。

後期日程（面接型）では，大学入学共通テストで「国語」「数学」「外国語」を課し，その総合点が基準を満たした者に対して面接試験を行います。

（２）総合型選抜

総合型選抜Ⅰでは，調査書，志望理由書及び課題レポート等の提出書類により，意欲・資質・将来展望・学習計画を評価し，データ分析を含む総合問題や口頭試問を含む個人面接により，思考力・判断力・表現力及びコミュニケーション力を評価します。また，データサイエンスに関連した資格試験等の合格者については，資格取得実績を評価します。その中で，学生の多様性確保を推進する観点から，高等学校在学時点でデータサイエンス分野に強く関心があり，ダイバーシティ社会でデータサイエンティストとして活躍する明確なビジョンを持ち，学習意欲の高い女子を積極的に受け入れるための女子枠を設定しています。

また，総合型選抜Ⅱでは，上記総合型選抜Ⅰの評価方法中の課題レポート及び総合問題に代えて，データ分析コンペティション等への参加実績を含めて評価します。本選抜では，大学入学共通テストを利用して，高等学校における一定の学力到達度を確認します。

（３）３年次編入学試験（高等専門学校卒業生対象）

本学部の３年次編入学試験は，高等専門学校からの編入学生を対象としています。

一般型では，出願書類に基づく書類選考，統計学，英語に関する外部試験の成績，口頭試問を含む面接によって総合的に評価し，可否を判定します。

推薦型では，出願書類（出身高等専門学校長の推薦書を含む）に基づく書類選考，英語に関する外部試験の成績，口頭試問を含む面接によって総合的に評価し，可否を判定します。

令和8年度 滋賀大学入学者選抜資料

教育学部

(一般選抜)

選抜区分	コース等	入学定員 (a)	志願者数 (b)	(b)/(a)	受験者数 (c)	(c)/(a)	合格者数 (d)	(c)/(d)	入学者数 (e)
前期日程	学校教育教員養成課程	136	272 (123)	2.0	250 (113)	1.8	165 (78)	1.5	146 (68)
	計	136	272 (123)	—	250 (113)	—	165 (78)	—	146 (68)
	学校・文系型	73	147 (72)	2.0	134 (66)	1.8	96 (50)	1.4	89 (48)
	学校・理系型	39	87 (36)	2.2	82 (35)	2.1	53 (23)	1.5	43 (16)
	学校・面接	7	3 (3)	0.4	1 (1)	0.1	1 (1)	1.0	1 (1)
	学校・音楽	5	10 (8)	2.0	10 (8)	2.0	6 (4)	1.7	5 (3)
	学校・美術	5	4 (2)	0.8	3 (1)	0.6	1 (0)	3.0	1 (0)
	学校・体育	7	21 (2)	3.0	20 (2)	2.9	8 (0)	2.5	7 (0)
後期日程	学校教育教員養成課程	24	298 (139)	12.4	103 (50)	4.3	44 (23)	2.3	33 (19)
	計	24	298 (139)	12.4	103 (50)	4.3	44 (23)	2.3	33 (19)
一般選抜合計		160	570 (262)	—	353 (163)	—	209 (101)	—	179 (87)

教育学部

(学校推薦型選抜)

選抜区分	コース等	入学定員 (a)	志願者数 (b)	(b)/(a)	受験者数 (c)	(c)/(a)	合格者数 (d)	(c)/(d)	入学者数 (e)
地域域員養成課程	初等教育 教育文化	—	5 (3)	—	4 (2)	—	2 (1)	2.0	2 (1)
	初等教育 教育心理実践	—	5 (5)	—	5 (5)	—	5 (5)	1.0	5 (5)
	初等教育 幼児教育	—	4 (4)	—	4 (4)	—	1 (1)	4.0	1 (1)
	初等教育 国際理解教育	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育 環境教育	—	1 (1)	—	1 (1)	—	1 (1)	1.0	1 (1)
	初等教育 初等教科 国語	—	5 (4)	—	5 (4)	—	3 (3)	1.7	3 (3)
	初等教育 初等教科 社会	—	6 (3)	—	6 (3)	—	2 (2)	3.0	2 (2)
	初等教育 初等教科 算数	—	3 (1)	—	3 (1)	—	1 (0)	3.0	1 (0)
	初等教育 初等理科	—	1 (1)	—	1 (1)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育 初等教科 音楽	—	2 (2)	—	2 (2)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育 初等教科 図画工作	—	1 (1)	—	1 (1)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育 初等教科 体育	—	6 (3)	—	6 (3)	—	2 (2)	3.0	2 (2)
	初等教育 初等教科 情報・技術	—	2 (0)	—	2 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育 初等教科 家庭	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育 初等英語	—	2 (1)	—	2 (1)	—	2 (1)	1.0	2 (1)
	障害児教育 障害児教育	—	4 (4)	—	4 (4)	—	2 (2)	2.0	2 (2)
	小 計	21	47 (33)	2.2	46 (32)	2.2	21 (18)	2.2	21 (18)
	合 計	21	47 (33)	—	46 (32)	—	21 (18)	—	21 (18)

選抜区分	コース等	入学定員 (a)	志願者数 (b)	(b)/(a)	受験者数 (第1次選考) (c)	合格者数 (第1次選考) (d)	(c)/(d)	受験者数 (最終選考) (e)	合格者数 (最終選考) (f)	(e)/(f)	入学者数 (g)
一般域	初等教育 教育文化	4	10 (4)	2.5	10 (4)	4 (2)	2.5	4 (2)	2 (0)	2.0	2 (0)
	初等教育 教育心理実践	4	12 (10)	3.0	12 (10)	4 (4)	3.0	4 (4)	3 (3)	1.3	3 (3)
	初等教育 幼児教育	3	12 (11)	4.0	12 (11)	3 (3)	4.0	3 (3)	2 (2)	1.5	2 (2)
	初等教育 国際理解教育	2	3 (2)	1.5	3 (2)	2 (2)	1.5	2 (2)	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育 環境教育	4	2 (1)	0.5	2 (1)	1 (0)	2.0	1 (0)	1 (0)	1.0	1 (0)
	初等教育/中等教育 社会	4	10 (5)	2.5	10 (5)	4 (2)	2.5	4 (2)	4 (2)	1.0	4 (2)
	初等教育/中等教育 理科	4	11 (2)	2.8	11 (2)	4 (1)	2.8	4 (1)	4 (1)	1.0	4 (1)
	初等教育/中等教育 情報・技術(A)	2	2 (0)	1.0	2 (0)	2 (0)	1.0	2 (0)	1 (0)	2.0	1 (0)
	初等教育/中等教育 家庭	4	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)
	小 計	31	62 (35)	—	62 (35)	24 (14)	—	24 (14)	17 (8)	—	17 (8)
	合 計	31	62 (35)	—	62 (35)	24 (14)	—	24 (14)	17 (8)	—	17 (8)

選抜区分	コース等	入学定員 (a)	志願者数 (b)	(b)/(a)	受験者数 (c)	(c)/(a)	合格者数 (d)	(c)/(d)	入学者数 (e)
特域	初等教育/中等教育 音楽	4	6 (5)	1.5	6 (5)	1.5	4 (4)	1.5	4 (4)
	初等教育/中等教育 図画工作/美術	4	4 (4)	1.0	4 (4)	1.0	4 (4)	1.0	4 (4)
	初等教育/中等教育 体育/保健体育	4	12 (3)	3.0	12 (3)	3.0	4 (1)	3.0	4 (1)
	初等教育/中等教育 情報・技術(B)	2	4 (0)	2.0	4 (0)	2.0	2 (0)	2.0	2 (0)
	障害児教育 障害児教育	4	8 (7)	2.0	8 (7)	2.0	4 (3)	2.0	4 (3)
	小 計	18	34 (19)	—	34 (19)	—	18 (12)	—	18 (12)
学校推薦型選抜 合計		70	143 (87)	—	142 (86)	—	56 (38)	—	56 (38)

- 注) 1. 前期日程志願者には、本学が指定する大学入学共通テスト受験科目の不足による出願無資格者2名を含む
2. 後期日程志願者には、本学が指定する大学入学共通テスト受験科目の不足による出願無資格者1名を含む
3. () 内は女子で内数

教育学部

(帰国生徒・社会人)

選抜 区分	コース等	入学定員 (a)	志願者数 (b)	(b)/(a)	受験者数 (c)	(c)/(a)	合格者数 (d)	(c)/(d)	入学者数 (e)
帰国 生徒	学校教育 教育文化	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	学校教育 教育心理実践	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	学校教育 幼児教育	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	学校教育 国際理解教育	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	学校教育 環境教育	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 国語	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 社会	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 算数/数学	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 理科	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 音楽	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 図画工作/美術	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 体育/保健体育	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 情報・技術	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 家庭	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 英語	—	3 (1)	—	3 (1)	—	0 (0)	—	0 (0)
	障害児教育 障害児教育	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	小 計	若干名	3 (1)	—	3 (1)	—	0 (0)	—	0 (0)
	合 計	若干名	3 (1)	—	3 (1)	—	0 (0)	—	0 (0)
社会 人	学校教育 教育文化	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	学校教育 教育心理実践	—	1 (1)	—	1 (1)	—	0 (0)	—	0 (0)
	学校教育 幼児教育	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	学校教育 国際理解教育	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	学校教育 環境教育	—	1 (0)	—	1 (0)	—	1 (0)	1.0	1 (0)
	初等教育/中等教育 国語	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 社会	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 算数	—	1 (0)	—	1 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 理科	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 音楽	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 図画工作/美術	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 体育/保健体育	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 情報・技術	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 家庭	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)	—	0 (0)
	初等教育/中等教育 英語	—	1 (0)	—	1 (0)	—	1 (0)	1.0	1 (0)
	障害児教育 障害児教育	—	1 (1)	—	1 (1)	—	0 (0)	—	0 (0)
	小 計	若干名	5 (2)	—	5 (2)	—	2 (0)	—	2 (0)
	合 計	若干名	5 (2)	—	5 (2)	—	2 (0)	—	2 (0)
特別入試合計		70	151 (90)	—	150 (89)	—	58 (38)	—	58 (38)
教育学部 合 計		230	721 (352)	—	503 (252)	—	267 (139)	—	237 (125)

- 注) 1. 前期日程志願者には、本学が指定する大学入学共通テスト受験科目の不足による出願無資格者2名を含む
 2. 後期日程志願者には、本学が指定する大学入学共通テスト受験科目の不足による出願無資格者1名を含む
 3. () 内は女子で内数

令和 8 年度 滋賀大学入学者選抜資料

経済学部

入試区分		学科	入学定員 (a)	志願者数 (b)	(b) / (a)	受験者数 (c)		(c) / (a)	合格者数 (d)		(c) / (d)	入学者数 (e)
一般選抜	前期	総合経済学科	164	602 (175)	—	529 (160)	—	197 (53)	—	176 (48)		
		小計	164	602 (175)	—	529 (160)	—	197 (53)	—	176 (48)		
	日程	選択科目 国語・外国語	82	325 (114)	4.0	278 (103)	3.4	100 (34)	2.8	87 (30)		
		選択科目 数学・外国語	82	277 (61)	3.4	251 (57)	3.1	97 (19)	2.6	89 (18)		
	後期	総合経済学科	140	1,537 (429)	—	584 (164)	—	197 (59)	—	148 (45)		
		小計	140	1,537 (429)	—	584 (164)	—	197 (59)	—	148 (45)		
	日程	選択科目 国語・外国語	70	626 (241)	8.9	261 (101)	3.7	95 (41)	2.7	77 (33)		
		選択科目 数学・外国語	70	911 (188)	13.0	323 (63)	4.6	102 (18)	3.2	71 (12)		
	一般選抜 合計		304	2,139 (604)	—	1,113 (324)	—	394 (112)	—	324 (93)		
	入試区分		学科	入学定員 (a)	志願者数 (b)	(b) / (a)	受験者数 (c)		(c) / (a)	合格者数 (d)		(c) / (d)
特別選抜	総合型・資格検定	総合経済学科	30	33 (13)	1.1	33 (13)	1.1	30 (13)	1.1	30 (13)		
		小計	30	33 (13)	—	33 (13)	—	30 (13)	—	30 (13)		
	総合型選抜 合計		30	33 (13)		33 (13)		30 (13)		30 (13)		
入試区分		学科	入学定員 (a)	志願者数 (b)	(b) / (a)	受験者数 (一次選考) (c)	合格者数 (一次選考) (d)	(c) / (d)	受験者数 (二次選考) (e)	合格者数 (二次選考) (f)	(e) / (f)	入学者数 (g)
特別選抜	推薦入学 A	総合経済学科	40	134 (62)	3.4	134 (62)	43 (25)	3.1	43 (25)	41 (24)	1.0	41 (24)
		小計	40	134 (62)	—	134 (62)	43 (25)	—	43 (25)	41 (24)	—	41 (24)
	推薦入学 B	総合経済学科	20	39 (13)	2.0	39 (13)	24 (7)	1.6	24 (7)	21 (5)	1.1	21 (5)
		小計	20	39 (13)	—	39 (13)	24 (7)	—	24 (7)	21 (5)	—	21 (5)
	学校推薦型選抜 合計		60	173 (75)		173 (75)	67 (32)		67 (32)	62 (29)		62 (29)
入試区分		学科	入学定員 (a)	志願者数 (b)	(b) / (a)	受験者数 (一次選考) (c)	合格者数 (一次選考) (d)	(c) / (d)	受験者数 (二次選考) (e)	合格者数 (二次選考) (f)	(e) / (f)	入学者数 (i)
特別選抜	社会人選抜	総合経済学科	6	1 (0)	0.2	1 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)
		小計	6	1 (0)	—	1 (0)	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)
	社会人選抜 合計		6	1 (0)		1 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)		0 (0)
	特別選抜 合計		96	207 (88)	—	207 (88)	100 (45)	—	100 (45)	92 (42)	—	92 (42)

入試 区分	学科	入学定員 (a)	志願者数 (b)	(b)/(a)	受験者数 (c)	(c)/(a)	合格者数 (d)	(c)/(d)	入学者数 (e)
学科別計	総合経済学科	400	2,346 (692)	—	1,320 (412)	—	486 (154)	—	416 (135)
経済学部 合計		400	2,346 (692)	—	1,320 (412)	—	486 (154)	—	416 (135)

注) 1. () 内は女子で内数

令和8年度 滋賀大学入学者選抜資料

データサイエンス学部

入試 区分		学科	入学定員 (a)	志願者数 (b)	(b) / (a)	受験者数 (c)	(c) / (a)	合格者数 (d)	(c) / (d)	入学者数 (e)
一 般 選 抜	前期 日程	データサイエンス学科	70	225 (47)	3. 2	215 (43)	3. 1	85 (22)	2. 5	82 (22)
		小 計	70	225 (47)	—	215 (43)	—	85 (22)	—	82 (22)
	後 期 日 程	個 別 学 力 検 査 型	30	317 (57)	8. 4	130 (24)	3. 4	38 (10)	3. 1	25 (6)
		面 接 型	10	18 (4)		5 (2)		5 (2)		4 (2)
		小 計	40	335 (61)	—	135 (26)	—	43 (12)	—	29 (8)
	一 般 選 抜 合 計		110	560 (108)	—	350 (69)	—	128 (34)	—	111 (30)

入試区分		学科	入学定員 (a)	志願者数 (b)		(b) / (a)	受験者数 (一次選考) (c)	合格者数 (一次選考) (d)	(c) / (d)		受験者数 (二次選考) (e)	合格者数 (二次選考) (f)	(e) / (f)	入学者数 (g)				
特別選抜	総合型Ⅰ	一般枠	20	62	(3)	2.6	62	(3)	35	(1)	1.5	35	(1)	25	(0)	25	(0)	
		女子枠	20	43	(43)		43	(43)	33	(33)		33	(33)	24	(24)	24	(24)	
		小計	40	105	(46)	—	105	(46)	68	(34)	—	68	(34)	49	(24)	—	49	(24)
入試区分		学科	入学定員 (a)	志願者数 (b)	(b) / (a)	受験者数 (一次選考) (c)	合格者数 (一次選考) (d)	(c) / (d)	受験者数 (二次選考) (e)	合格者数 (二次選考) (f)	(e) / (f)	受験者数 (三次選考) (g)	合格者数 (三次選考) (h)	(g) / (h)	入学者数 (i)			
特別選抜	総合型Ⅱ	データサイエンス学科	—	2	(2)	—	2	(2)	1.0	2	(2)	2	(2)	1.0	0	(0)	0	(0)
		小計	若干名	2	(2)	—	2	(2)	2	(2)	—	2	(2)	—	0	(0)	0	(0)
		特別選抜合計	40	107	(48)	—	107	(48)	70	(36)	—	70	(36)	51	(26)	—	68	(34)

入試 区分	学科	入学定員 (a)	志願者数 (b)	(b)/(a)	受験者数 (c)	(c)/(a)	合格者数 (d)	(c)/(d)	入学者数 (e)
データサイエンス学部 合 計		150	667 (156)	—	457 (117)	—	177 (58)	—	160 (54)

注) 1. () は女子で内数

令和 8 年度 滋賀大学入学者選抜資料（合格者の試験成績）

教育学部

入試 区分	課程・コース等		総 合 得 点				大学入学共通テスト傾斜済合計得点			
			配点合計	平均点	最高点	最低点	配点合計	平均点	最高点	最低点
前期 日程	学校教育教員養成課程	文系型	1,400	841.1	1,020.0	763.0	1,000	613.0	738.0	523.0
		理系型	1,400	844.9	1,112.0	768.0	1,000	593.7	772.0	517.0
		面接	1,400	—	—	—	1,000	—	—	—
		音楽	1,400	—	—	—	900	—	—	—
		美術	1,400	—	—	—	900	—	—	—
		体育	1,400	—	—	—	1,000	—	—	—
後期日程	学校教育教員養成課程		1,200	809.8	943.0	764.0	1,000	669.6	793.0	606.0
地域枠	学校教育教員養成課程		200	134.8	186.0	116.0				
一般 枠	学校教育教員養成課程	初等教育 教育文化	200	—	—	—				
		初等教育 教育心理実践	200	—	—	—				
		初等教育 幼児教育	200	—	—	—				
		初等教育 国際理解教育	200	—	—	—				
		初等教育 環境教育	200	—	—	—				
		初等教育/中等教育 社会	200	—	—	—				
		初等教育/中等教育 理科	200	—	—	—				
		初等教育/中等教育 情報・技術(A)	200	—	—	—				
特 技 枠	学校教育教員養成課程	初等教育/中等教育 音楽	200	—	—	—				
		初等教育/中等教育 図画工作/美術	200	—	—	—				
		初等教育/中等教育 体育/保健体育	200	—	—	—				
		障害児教育 障害児教育	200	—	—	—				
		初等教育/中等教育 情報・技術(B)	200	—	—	—				
帰国生徒	学校教育教員養成課程	初等教育/中等教育 英語	200	—	—	—				
社 会 人	学校教育教員養成課程	初等教育 教育心理実践	200	—	—	—				
		初等教育 環境教育	200	—	—	—				
		初等教育/中等教育 算数	200	—	—	—				
		初等教育/中等教育 英語	200	—	—	—				
		障害児教育 障害児教育	200	—	—	—				
推薦枠	学校教育教員養成課程		650	—	—	—				

注）. 募集単位の合格者数が10人以下の場合は試験成績（最高点、最低点、平均点）は情報開示しません。

令和8年度 滋賀大学入学者選抜資料（合格者の試験成績）

経済学部

入 試 区 分			総 合 得 点				大学入学共通テスト傾斜済合計得点			
			配点合計	平均点	最高点	最低点	配点合計	平均点	最高点	最低点
前期日程	国語・外国語型	A方式	900	659.8	744	620	500	405.3	452	339
		B方式	1,400	932.5	1,066	881	1,000	703.1	777	634
	数学・外国語型	A方式	900	598.9	665	561	500	375.9	419	321
		B方式	1,400	925.0	1,073	865	1,000	714.8	855	666
後期日程	国語・外国語型	A方式	1,500	1,041.8	1,164	959	500	398.4	464	343
		B方式	2,000	1,353.1	1,488	1,263	1,000	753.1	812	673
	数学・外国語型	A方式	1,500	1,016.2	1,210	942	500	382.8	436	314
		B方式	2,000	1,356.0	1,526	1,280	1,000	761.0	841	680
学校推薦型選抜 注2参照	A推薦		300	184.5	231	159				
	B推薦		300	163.8	195	138				
総合型選抜（資格・検定型）			300	223.5	260	187				
社会人選抜 注2参照			600	—	—	—				
私費外国人留学生			1,720	1,285.0	1,400	1,230				
3年次編入学試験 注2参照			500	363.8	424	329				

データサイエンス学部

入 試 区 分		総 合 得 点				大学入学共通テスト傾斜済合計得点			
		配点合計	平均点	最高点	最低点	配点合計	平均点	最高点	最低点
前期日程		1,600	1,055.8	1,289	980	1,000	696.9	827	614
後期日程	個別学力検査型	2,000	1,432.5	1,640	1,289	1,000	758.3	851	626
	面接型	700	—	—	—	600	—	—	—
総合型選抜Ⅰ 注2参照	一般枠	200	142.5	188	125				
	女子枠	250	178.7	225	152				
総合型選抜Ⅱ 注2参照		130	—	—	—				
3年次編入学試験	一般型	350	—	—	—				
	推薦型	350	—	—	—				

注)1. 募集単位の合格者が10人以下の場合は試験成績（最高点、最低点、平均点）は情報開示しません。

2. 第一次選考合格者の試験成績です。

学 部 案 内

各学部の情報や取得できる資格，卒業後の進路は各学部のホームページを確認してください。

教育学部

<https://www.edu.shiga-u.ac.jp/>

教育学部ホームページ



経済学部

<https://www.econ.shiga-u.ac.jp/>

経済学部ホームページ



データサイエンス学部

<https://www.ds.shiga-u.ac.jp/>

データサイエンス学部ホームページ



WEB オープンキャンパス

滋賀大学では，WEB オープンキャンパスを開催しています。
受験生の皆さんに向けて，各学部の紹介動画や入試情報などを公開しています。

滋賀大学 Web Open Campus ホームページ

<https://www.shiga-u.ac.jp/oc/>

※対応するスマートフォンで読み取れます。



入学者選抜に関する問い合わせ先

担 当 係（窓口）	所 在 地	電 話 番 号
入 試 課 入 学 試 験 係	〒522-8522 彦根市馬場一丁目1番1号	0 7 4 9 （ 2 7 ） 1 0 2 3
教 育 学 部 入 学 試 験 係	〒520-0862 大津市平津二丁目5番1号	0 7 7 （ 5 3 7 ） 7 7 1 1

なお、問い合わせは祝日等を除く月曜日から金曜日までの各日9時～17時まで（12時から13時を除く）の間をお願いします。

入 試 情 報 サ ー ビ ス

滋賀大学では、入試に関する情報を提供しています。

入試情報ホームページ <https://www.shiga-u.ac.jp/admission/>

※対応するスマートフォンで読み取れます。



提供する入試情報の主な内容及び時期（予定）は次のとおりです。

7月中旬～	1月下旬	入学者選抜の概要，学生募集要項及び大学案内の請求方法
9月初旬～	2月上旬	学校推薦型選抜，総合型選抜， 社会人選抜，私費外国人留学生選抜の出願状況及び合格速報
1月下旬～	2月上旬	一般選抜出願状況
2月中旬～	3月下旬	一般選抜の実施と合格速報
3月28日～	3月31日	追加合格実施の有無について